# 令和4年度

# 川口市の青少年対策

川口市青少年保護育成本部

# はじめに

次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長していくことは、すべての市民 の願いであり、活力ある社会を築いていくうえで大変重要な課題であります。

青少年を取り巻く社会環境は、民法の改正による成人年齢の引き下げをはじめ、ライフスタイルの多様化、少子化の進展、情報通信技術の発達など、目まぐるしい変化を遂げています。また、青少年を巻き込んだ凶悪犯罪や児童虐待なども後を絶たず、その背景についても極めて複雑化しており、多様な視点から問題の解決を図っていくことが求められています。

青少年が大きな志を抱き、夢と希望を持つことができる社会を築くため、こう した状況を的確に把握し諸問題に取り組むとともに、「青少年の健全育成」とい う一つの目標に向かって共通の認識を持ち、青少年対策を総合的かつ計画的に 推進する必要があります。

本書は、川口市における青少年関係事業の概要を取りまとめたものです。広く 関係者の皆様に御覧いただき、これら事業の推進について一層の御協力を賜り ますようお願い申し上げます。

令和4年8月

川口市青少年保護育成本部 本部長 奥ノ木 信夫

# 目 次

1	青少年対策の施策・・・・・・・・・・・・ 1	
2	川口市青少年健全育成の組織・・・・・・・・・・ 2	
3	青少年関係事業一覧 〜地域の教育力・健全育成活動の充実〜	
	<ul><li>① 各種体験事業</li><li>・・・・・・・・・ 5</li></ul>	
	② 団体の活動促進 ・・・・・・・・・113	
	③ 啓発活動 ・・・・・・・・・119	
	④ 体制づくり ・・・・・・・・・・147	
	⑤ その他 ・・・・・・・・・・・・ 1 6 5	
4	川口市青少年団体連絡協議会加盟団体一覧・・・・・179	
5	各種法令による子供・若者の年齢区分・・・・・・181	
6	少年非行の現状・・・・・・・・・・・・・・・182	

# 1 青少年対策の施策

# 第5次川口市総合計画

~人と しごとが輝く しなやかでたくましい都市 川口~

めざす姿Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" 施策 2 子どもの成長をサポートする基盤づくり

### 基本方針

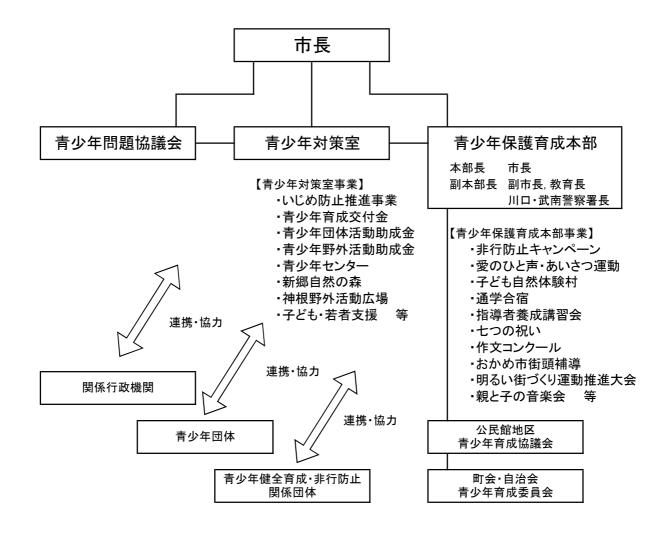
学校・家庭・地域と行政が相互に補完・連携しながら、さまざまな社会経験の場や見守りの機会を増やし、子どもの成長をサポートする基盤をより強固なものにしていく。

○単位施策と主な取り組み

#### 地域の教育力・健全育成活動の充実

- 1. 子どもが生きる力を身につけ、将来、自立した社会生活が営めるよう、各種体験事業などを実施する。また、地域活動やボランティア活動、世代間交流などへの積極的な参加を促し、地域への愛着や連帯意識、他者を思いやる心などを育てる。
- 2. 子どもに体験活動の機会を提供する青少年団体の活動を促進し、指導者の養成や資質向上に努める。
- 3. 学校・家庭・地域などと連携し、子どもや若者を非行や犯罪から守り、健全な育成に望ましい環境づくりを推進する。また、市民意識の高揚を図るため、 啓発活動などを継続的に展開する。
- 4. 困難を抱える子どもや若者を社会全体で支援する体制づくりを推進する。

# 2 川口市青少年健全育成の組織



# 3 青少年関係事業一覧

~ 地域の教育力・健全育成活動の充実 ~

事業について5つの取り組みに分類しています

# ①各種体験事業

スポーツ大会・料理教室・文化祭・ボランティア体験・子どもの居 場所等、青少年が体験・参加する事業

# ②団体の活動促進

指導者養成会・指導者会議・救急救命講座等、青少年団体の活動を 促進し、指導者の養成や資質向上に努める事業

# ③啓発活動

あいさつ運動・青少年健全育成研修会・キャンペーン等、市民意識 の高揚を図るための啓発事業

# ④体制づくり

青少年育成協議会会議・総会等、青少年を支援する体制づくり

# ⑤その他

# 事業一覧の見方

担当	当	事業名	事業内容	対象者	4.2	令和元年度実績	効果	令和2年度予定
					実施	日 7月21日~23日		実施日 8月16日~18日
青少年			野外活動を通して、自然の雄大 さ、美しさ、厳しさなどに触 れ、自然や環境への理解を深め るとともに、異なる年齢の人々		場方	が平の里 (群馬県みどり市)	豊かな自然の中での野外生 一活を通して、精神面や生活	場所 小平の里 (群馬県みどり市)
策3	策室 〒CO日然体級作			生	参加	<b>省</b> 40名	面での成長が育まれた。	定員 40名
			weete.		決算	額 1,094千円		子算額 1,431千円
			7 1/1 / 1/249 / 1/249 / 1/249		実施	日 ①9月25日~28日 ②10月16日~19日		実施日 ①7月1日~4日 ②9月30日~10月3日
I	- 1		子どもたちが親元から離れて共			①權曾根公民館	Tal	①循家公民館

見開き1ページで事業を掲載しています。

#### 担当

事業の主催、企画、運営している課名

## 事業名

事業の名前

#### 事業内容

事業の内容

# 対象者

事業における対象 (ターゲット)

### 令和3年度実績

令和3年度の実施日、開催場所、参加者、決算額

## 効果

事業を実施した際の効果

#### 令和4年度予定

令和4年度の実施日、開催場所、定員/目標、予算額

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止・内容変更等があります。 詳細は所管課・施設にお問い合わせください。

# ①各種体験活動

担当	事業名	事業内容	対象者
	子ども自然体験村 (デイキャンプ)	野外活動を通して、自然の雄大さ、美しさ、厳しさなどに触れ、自然や環境への理解を深めるとともに、異なる年齢の人々との交流により、自主性、協調性、社会性、思いやりの心を育む。	市内在住または在学 の小学4年生~6年生
青少年対 策室	通学合宿	子どもたちが親元から離れて共 同生活をしながら通学すること により、家庭の大切さを理解す るとともに、年齢の異なる子ど も同士のふれあいや大人との ミュニケーションにより、「生 きる力」を育む。	対象小学校在学及び 対象公民館地区内在 住の小学4~6年生
青少年対 策室	七つの祝い	次年度に小学校へ入学する子ど もの健やかな成長を祝福し、お 祝いに粗品を贈呈し、園遊会を 行う。	次年度新入学児童
青少年対 策室	親と子の音楽会	親と子が音楽を通しふれあうことにより、共通した話題の中から信頼関係が醸成され、青少年の健全育成にとって望ましい家庭環境の促進を図る。	市民
青少年対 策室	児童センター運営事業	地域児童に健全な遊びを教え、個別・集団的に指導し、子どもの健康を増進させ情操を豊かにするとともに、子ども会、母親クラブ等児童組織活動の育成助長を図る。	児童(18歳未満)及 びその保護者

令和3年度実績		効果	令和4年月	<b></b> 要予定
実施日	中止		実施日	①7/23, 7/24 ②8/20, 8/21
場所	_	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	神根青少年野外活動 広場
参加者	_		定員	①45名(7/23 20名、 7/24 25名) ②60名(各回30名)
決算額	59, 587円		予算額	695千円
実施日	中止	_	実施日	①9月28日~10月1日 ②未定
場所	_		場所	①領家公民館 ②未定
参加者	_	上。	定員	各回20名
決算額	0円		予算額	791千円
実施日	10月10日	親子・家族での参加を促	実施日	10月10日
場所	グリーンセンター	すことにより、親子の絆 を深め、子どもの情緒を 養い、健全な成長に望ま しい家庭環境づくりの一	場所	グリーンセンター
参加者	1033人		対象	5,000名
決算額	1, 565, 714円	助となった。	予算額	2,099千円
実施日	中止		実施日	2月26日
場所	_	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	川口総合文化センター リリア 音楽ホール
参加者	_	止。	定員	600名
決算額	80,630円		予算額	514千円
実施日	水〜月、5月5日 (休日・年末年始を除 く)	有資格者が遊びの指導を 行うことにより 児童の	実施日	水〜月、5月5日 (休日・年末年始を除 く)
場所	<ul><li>①南平児童センター</li><li>②芝児童センター</li><li>③戸塚児童センター</li></ul>	行うことにより、児童の - 健全育成を図ることができた。 また、乳幼児と保護者に - また、乳幼児と保護者に - アルマン・	場所	<ul><li>①南平児童センター</li><li>②芝児童センター</li><li>③戸塚児童センター</li></ul>
参加者	62, 400人	交流の場を提供すること で、子育て不安の解消と なるなど子育て支援にも	定員	なし
決算額	84, 060, 494円	なるなど子育く文接にもつながった。	予算額	86, 130千円

担当	事業名	事業内容	対象者
青少年対策室	アドベンチャープレイ 事業	遊びは子どもの成長に近れてかないのは子どものが、今年ののは一次では一次では一次では一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方ででは、一方では、一方	公園に遊びにきた子 どもとその保護者 ただし⑥、⑦は地域 ボランティア等
青少年対 策室	鳩ヶ谷こども館事業	地域児童に健全な遊びを教え、個別・集団的に指導し、子どもの健康を増進させ情操を豊かにするとともに、地域のコミュニティの拠点として、子育て親子の健全な育成を図る。	児童(18歳未満)及 びその保護者
総務課	埼玉ピースミュージア ム見学会		概ね小学4年生から6 年生
協働推進課	こどもフリーさろん	手話、点字、車いす、国際(第1 土曜日)、折り紙(第3土曜日) の体験を実施。	小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	①火・水・木・土 ②毎月第2土曜日 (11月から再開) ③中止 ④中止 ⑤中止 ⑥中止		実施日	①火・水・木・土 ②毎月第2土曜日 ③中止 ④10月下旬 ⑤1月上旬 ⑥9月 ⑦2月下旬
場所	①前川第6公園、南平児童交通 公園 ②新郷東部公園 ③中止 ④中止 ⑤中止 ⑥中止	即に関しては中正となった。 たが、プレイリーダーによる子どもたちへの遊れる子どもたち子どもを子どもたり、子どもをもの性やでもなった。 たの中に豊かな遊びをするが図られた。	場所	①前川第6公園、南平児童 交通公園 ②新郷東部公園 ③中止 ④~⑦未定
参加者	①43, 224人 ②275人 ③中止 ④中止 ⑤中止 ⑥中止		定員	なし
決算額	8, 646, 143円		予算額	9,829千円
実施日	水〜月、5月5日 (休日・年末年始を除 く)	有資格者が遊びの指導を 行うことにより、児童の	実施日	水〜月、5月5日 (休日・年末年始を除 く)
場所	鳩ヶ谷こども館 (鳩ヶ谷武道場1階)	健全育成を図ることがで きた。 また、乳幼児と保護者に	場所	鳩ヶ谷こども館 (鳩ヶ谷武道場1階)
参加者	11379人	交流の場を提供すること で、子育て不安の解消と	定員	なし
決算額	15, 806, 895円	なるなど子育て支援にも つながった。	予算額	15,690千円
実施日	中止		実施日	令和4年5月14日 (土)
場所	_	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	昭和館
参加者	_	上。	定員	4 0名
決算額	_		予算額	204千円
実施日	5月~3月(8・9月を除 く) 第1・3土曜日		実施日	5月〜3月(8月を除 く) 第1・3土曜日
場所	かわぐち市民パート ナーステーション	新型コロナウィルスの感染状況を注視しつつ実施し、年間を通して気軽にボランティア体験ができる環境づくりをした。	場所	かわぐち市民パート ナーステーション
参加者	281名		定員	425名
決算額	31千円		予算額	43千円

担当	事業名	事業内容	対象者
協働推進課	夏休みこどもボラン ティアさろん	夏休み期間に1回毎にテーマを 決めて、それぞれのボランティ ア団体の活動を体験。 折り鶴、ユニセフ活動、盲導犬 体験、障がい者スポーツ体験、 古切手の整理、手話のボラン ティア体験。	小学生
協働推進課	青少年ボランティアス クール	夏休み期間に市内福祉施設、社 会教育施設、ボランティア団体 でのボランティア体験を実施。	中学生から25歳までの青少年
協働推進課	通年ボランティア事業	ボランティアに関する情報交換、交流等を目的に、継続してボランティア活動に関われるよう、総合的な支援を実施。令和4年度より、夏以降のボランティア体験の受け皿を設け、注力する。	小学生から25歳ま での青少年
交通安 全対策 課	交通安全教室	児童等を対象として、校(園)庭に模擬道路を作り、「正しい歩行の仕方」と「安全な自転車の乗り方」の実技指導を行っている。また、生徒等を対象として、交通にた、生徒等を対象として、交通にでダミー人形の衝突実験やスケード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を実施している。	市内の保育所、幼稚園及び小・中・高等学校の幼児・児童・生徒

令和3年度実績		効果	令和4年月	度予定
実施日	7月27日~8月1日	新型コロナウィルスの感染状況を注視しつつ実施し、気軽にボランティアー 体験ができる環境づくり	実施日	7月26日~8月5日
場所	市内各所		場所	市内各所
参加者	104名		定員	172名
決算額	31千円		予算額	43千円
実施日	7月25日~8月1日		実施日	7月23日~8月10日
場所	市内各所	新型コロナウィルスの感染状況を注視しつつ実施 上 気軽にボランティア	場所	市内各所
参加者	183名	をした。 	定員	1025名
決算額	295千円		予算額	533千円
実施日	10月~1月 全11回	時代やニーズにより、毎年	実施日	10月以降
場所	市内各所	テーマを決め、青少年に関 心のある内容にできた。 また、夏休み期間のボラン ティア体験が新型コロナウ	場所	未定
参加者	86名	イルス感染症により中止と なったことから、例年の体 験に加えて3つの体験を増設	定員	未定
決算額	31千円	し、体験機会を補完した。	予算額	113千円
実施日	通年		実施日	通年
場所	実施施設又は交通公園	参加者の交通安全意識の	場所	実施施設又は交通公園
参加者	のべ 45,096人		参加者	のべ 45,096人
決算額	6,659千円		予算額	6,907千円

担当	事業名	事業内容	対象者
交通安 全対策 課	児童交通公園	芝・南平児童交通公園において、変わり種自転車やバッテリーカー(南平のみ)の貸し出しを行うとともに、児童等に交通ルールやマナーの指導を行う。	中学生までの子供
環境総務課	地球温暖化防止ポスターコンクール	小・中学生を対象に、ポスター 作品を通じ、地球温暖化問題に 対する意識の向上を図るために 実施する。入賞者については表 彰式を実施し、入賞作品を市役 所ロビーなどに展示する。	市内の小学3~6年生 及び中学生
環境総務課	Kids' IS014000プログ ラム	国際規格「ISO14001」のPDCAサイクルをモデルとのPDCAサイクルをモデルで、「子ども一となり、「子ども一となり、日常生活に心として、となられた。となられて、とならないというというというというというというというで、はないというで、はないというで、はないというで、はないというでは、また、はいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいいではいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいいいいいでは、はいいいではいいいいいいいい	【対象校】 原町小、南木、河南、山水小、南水、南水、南水、南水、南水、南水、河水水水、南水、水水、南水、水水、南水、水水、南水、水水、水水、水水、水水、水水、
環境総 務課	エコ・スクールン	市内の学校における環境教育・環境学習の支援を図るため、環境に関する知識・活動経験のある個人、団体及び事業者のかたに環境学習の講師を務めていただき、持続的発展が可能な社会構築と市のネットワーク形成を目的とする。	市内の小学生、中学 生、高校生

令和3年月	· 度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	日曜日及び国民の祝 日(夏休み期間中は 金曜日も利用可能)	子どもたちが楽しみなが	実施日	日曜日及び国民の祝 日(夏休み期間中は 金曜日も利用可能)
場所	芝・南平児童交通公 園	ら交通ルールやマナーを 学べる場として、多くの	場所	芝・南平児童交通公 園
参加者	のべ 32,281人	市民が利用しており、交	参加者	のべ 32,281人
決算額	4, 124千円		予算額	4,218千円
実施日	①12月11日 ②12月6日~28日 ③1月4日~31日	コンクールを通じて地球 温暖化問題に対する意識 - 啓発が図られた。	実施日	①12月10日 ②12月5日~28日 ③1月4日~31日
場所	①フレンディア※表彰式 ②第一本庁舎※展示 ③鳩ヶ谷庁舎※展示		場所	①フレンディア※表彰式 ②第一本庁舎※展示 ③鳩ヶ谷庁舎※展示
参加者	724名		定員	なし
決算額	302千円		予算額	300千円
実施日	4 - 6月:入門編 7 - 9月:初級編	子どもたちが家庭のリー は ダーとなって省エネやご	実施日	4 - 6月:入門編 7 - 9月:初級編
場所	各家庭		場所	各家庭
参加者	入門編:1,837名 初級編:162名	み減量作戦に取り組むことで、温室効果ガス排出量削減が図られた。	定員	入門編:1,500名 ※参加見込数
決算額	3, 422千円		予算額	3,471千円
実施日	通年		実施日	通年
場所	学校等	  児童・生徒が環境につい	場所	学校等
参加者	10, 269名	きた。	定員	なし
決算額	0円 (委託料に含む)		予算額	0円 (委託料に含む)

担当	事業名	事業内容	対象者
自然保護対策	川口いきもの探検隊	子どもたちが環境問題に興味を 持ち、自主的に環境保全活動が できるようにするため、児童と その保護者を対象に見沼田んぼ の自然環境(鳥・昆虫・植物) の観察、調査を実施する。	小学生とその保護者
資源循環課	親子で学ぼう環境の旅	親子でリサイクル工場等を見学 し、ごみの減量や分別排出への 意識の向上を図る。	市内在住の児童とそ の保護者
リサイ クルプ ラザ	朝いち親子フリーマー ケット	親子で資源循環型社会における リユース(再利用)の大切さを 学んでもらうことを目的に、親 子で参加を条件とした、フリー マーケットを実施する。	市内在住の小・中学生と保護者
リサイ クルプ ラザ	リサイクル工作教室	資源循環型社会におけるリサイクルの大切さを学んでもらうことを目的に、廃材などを活用したリサイクル工作教室を実施する。	市内在住の小学生以下(小学3年生以下の参加は保護者付添い)

令和3年度実績		効果	令和4年月	度予定
実施日	5/22, 6/26, 7/10, 11/1 3	昨年は新型コロナウイルスによる影響で中止が2度場のたが、参加者には好評であり、身近な自然や	実施日	5/14, 6/4, 7/9, 9/10, 11/12, R5/2/4
場所	見沼自然の家		場所	見沼自然の家
参加者	40名		定員	40名
決算額	107千円		予算額	190千円
実施日	中止	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	実施日	8月5日
場所	_		場所	環境局中防合同庁 舎・埋立処分場、東 京臨海広域防災公園
参加者	_		定員	24名
決算額	_		予算額	153千円
実施日	中止		実施日	中止
場所	リサイクルプラザ	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	リサイクルプラザ
参加者	_	止。	定員	_
決算額	_		予算額	_
実施日	中止		実施日	未定(12月中)
場所	リサイクルプラザ	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 <b>-</b>	場所	リサイクル工房
参加者	_	此。	定員	
決算額	_		予算額	80千円

担当	事業名	事業内容	対象者
産業労課	映像関連普及事業	(CG制作体験) アニメ作成ソフトを使用し、 CGアニメーションを制作する。 (映像制作体験) 映画制作の基礎を学習し、2 分程度のショートムービーを制 作する。	(CG制作体験) 市内小学生 (映像制作体験) 市内小学5・6年生
産業振興課	技能フェスタ	川口市市産品フェア2021において以下の体験教室を実施。 ①木の箸づくり ②七宝キーホルダーづくり ③左官の技で手形づくり ③大字シクターぶんちんづくり ⑤大好きな人に木のはがきを送ろう ⑥ウッドバーニングでお家のイラストネックレス ⑦お家ペーパーウエイトのこぎり名人になろう ⑧コマの色付け、木のタマゴにお絵描き	市内在住の小・中学生
産業振興課	小中学生社会科見学	市内小中学校の生徒を川口市市 産品フェアに招待し、各会場を 見学してもらう。	市内小・中学校の生徒
グリー ンセン ター	子どもネイチャー教室	カブト虫の飼育等を通じて昆虫 や植物にふれあう機会を提供 し、青少年の自然科学知識、教 養の向上に寄与することを目的 とする。	幼児~小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 度予定
実施日	中止		実施日	夏季、秋季
場所	_	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	(CG制作体験) SKIPシティ彩の 国ビジュアルプラザ (映像制作体験) SKIPシティ会議 室 他
参加者	_		定員	(CG制作体験) 180名 (映像制作体験) 12 名
決算額	_		予算額	4,731千円
実施日	11月13日~14日		実施日	10月22日~23日
場所	SKIPシティ	  「技」と「腕」を持つ職   業  の方と一緒に、ものづく	場所	SKIPシティ
参加者	276名	9	定員	519名(予定)
決算額			予算額	
実施日	中止		実施日	10月21日
場所	_	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	SKIPシティ
参加者	_	上。	定員	300名程度(予定)
決算額	_		予算額	0千円
実施日	5/22、6/19、7/24、 12/4		実施日	5/21、6/18、7/23、 9/3、12/3
場所	グリーンセンター内	の向上に寄与し、グリー・	場所	グリーンセンター内
参加者	延べ70組		定員	20組
決算額	20千円		予算額	20千円

担当	事業名	事業内容	対象者
みどり 課	自然ふれあい教室	川口市に残る貴重な自然の中を 散策したり、木の実など身近な 自然の素材を使い工作する。	市内在住の小学生
上下水道線	水道学習事業「水の学習会」	夏休みを利用し、小学生とその 保護者を対象に水道に関し学ぶ 機会を提供することを目的に学 習会を実施する。	市内在住の小学生及びその保護者
医療センター病院総務課	高校生パパ・ママ体験 学習	新生児の沐浴、授乳の手伝い、 おむつ交換、新生児室の環境整 備等を行う。	川口市内在住の高校 生
生涯学習課	子ども大学かわぐち	市内公共施設等を会場に、大学教授や地域のプロフェッショナルが、子どもの「なぜ」にやさしくこたえる講義を行う。	川口市内に在住する 小学4〜6年生の児童

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	①10月2日 ②3月12 日		実施日	10・3月
場所	見沼自然の家及び見 沼田んぼ	市内に残る貴重な自然に 触れるなかで、自然の大 切さについて理解を深 め、自然環境を保全して	場所	見沼自然の家及び見 沼田んぼ
参加者	①14名 ②15名	いくことの重要性を学べる体験学習の場となって いる。	定員	各回15名 合計30名
決算額	①41千円 ②27千円		予算額	51千円
実施日	中止		実施日	夏休み期間中1日間 ※新型コロナウイル スの影響により中止 の可能性あり
場所	_	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	水循環センター及び ダム (予定)
参加者	_	111-0	定員	
決算額	_		予算額	419千円
実施日	中止		実施日	
場所	_	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	新型コロナウイルス - 感染拡大防止のため
参加者	_	上。	定員	事業中止。
決算額	_		予算額	
実施日	中止	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	実施日	7/24、7/31、8/7、 8/21、9/11
場所	_		場所	川口市立青木東公民 館、川口市役所鳩ヶ 谷庁舎
参加者	_		定員	50名
決算額	_		予算額	200千円

担当	事業名	事業内容	対象者
西公民館	西公民館地区少年ソフ トボール大会	少年ソフトボール大会	西公民館地区内の小 学生
西公民館	西公民館地区少女ソフ トバレーボール大会	少女ソフトバレーボール大会	西公民館地区内の小 学生
西公民館	夏休み子ども料理教室	料理	小学生
西公民館		レクリエーションを通じた青少 年の健全育成。	青少年
幸栄公民館	英語で遊ぼう!	ゲームや歌で、受験用でない身 近な英語を学ぶ。	市内在住・在学の小 学2~4年生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	5月9日		実施日 5月8日
場所	三領運動場	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所三領運動場
参加者	0名	此。  上。	定 員 100名
決算額	0千円		予算額 45千円
実施日	7月4日		実施日 7月3日
場所	西公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所西公民館
参加者	0名	上。	定 員 100名
決算額	0千円		予算額 45千円 
実施日	7月		実施日 実施予定なし
場所	西公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場 所 <del>-</del>
参加者	0名	上。	定 員 —
決算額	0千円		予算額 <del>-</del>
実施日	11月23日		実施日 実施予定なし
場所	西公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場 所 <del>一</del>
参加者	0名	上。	定 員 —
決算額	0千円		予算額 —
実施日	2月19日,26日,3月5日,12日		実施日 未定
場所	視聴覚室	  楽しみながら、英語に親  しみ、学ぶことができ	場所視聴覚室
参加者	各3名	しみ、字ぶことができ た。	定 員 各20名
決算額	4千円		予算額 4千円

担当	事業名	事業内容	対象者
幸栄公民館	子ども科学教室①②	子どもたちの科学する心を養う ①化石からわかること・浮沈子 と教訓コップ作り ②色を分析しよう(ペーパーク ロマトグラフィー)・光と色の 三原色	市内在住・在学の小 学生(1・2年生は保 護者同伴)
幸栄公民館	親子クッキング教室	料理作りを楽しみながら親子の 絆を深める。親子で楽しむ「バ ター・ロコモコ丼・かぼちゃ スープ・焼きバナナ」作り	市内在住・在学の小 学3年生以上とその 親
幸栄公民館	親子お菓子作り教室① ②	お菓子作りを学ぶとともに、親子の絆を深める。 「振ると音が出るおもちゃみたいなクッキー作り」	市内在住・在学の小 学1年生以上とその 親
幸栄公民館	子ども太鼓	幸栄地区連合町会主催の体育祭 において、子どもたちが初午太 鼓を披露する。	栄町2丁目町会の初 午太鼓の子ども
並木公 民館	三世代ふれあい事業	児童と地域の高齢者及び地域 サポーターが集いふれあうこと で交流を深め、相手を理解し 「思いやりの心」「親切な心」 尊敬の心」を醸成する。	小学生 高齢者

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	①7月17日 ②7月18日		実施日	①10月29日AM ②10月29日PM
場所	料理実習室・ミーティ ング室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	幸栄公民館
参加者	0名	此。  上。	定員	①10名 ②10名
決算額	0千円		予算額	2千円
実施日	7月29日		実施日	8月19日
場所	料理実習室	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	料理実習室
参加者	0名	上。	定員	10名 (子どものみ)
決算額	0千円		予算額	1千円
実施日	①2月5日AM ②2月5日PM		実施日	①2月4日 AM ②2月4日 PM
場所	料理実習室・ミーティ ング室	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	料理実習室
参加者	0名	上。	定員	各10組
決算額	0千円		予算額	2千円
実施日	10月3日		実施日	10月2日
場所	幸町小学校	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	幸町小学校
参加者	0名	上。	定員	未定
決算額	0千円		予算額	1千円
実施日	6月12日		実施日	中止
場所	並木公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	_
参加者	0人	拡大防止のため事業中  止。 	定員	_
決算額	0円		予算額	_

担当	事業名	事業内容	対象者
並木公民館	小学生ソフトバレー ボール大会並木杯	ソフトバレーボールを通じて 子供たちが目標を持つことを学 び、地域内外の選手等との交流 を図る。	小学生
並木公民館	少年少女スポーツ親睦 会	スポーツ大会を通じて子供た ちが地域社会における正しい集 団生活と社会道徳を学ぶ。	小学生
並木公民館	夏休み茶道体験教室	伝統文化である茶道を体験することで一期一会やおもてなし の心に触れる。	小・中学生
並木公民館	夏休み子ども工作教室 1部、2部	ものづくりの楽しさを学ぶ等 体験学習の充実を図る。	小学生
並木公 民館	少年少女スポーツ大会	スポーツ大会を通じて子供た ちが地域社会における正しい集 団生活と社会道徳を学ぶ。	小学生

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日 6月13日		実施日 中止
場所並木公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場 所 —
参加者 0人	加入的エのため事業中  止。 	定 員 —
決算額 0円		予算額 —
実施日 6月20日		実施日 6月
場所並木小学校	│  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所並木小学校
参加者 0人	上。	定 員 50人
決算額 O円		予算額 40,000円
実施日 7月		実施日 8月6日
場所並木公民館	│  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所並木公民館
参加者 0人	上。	定 員 16名
決算額 0円		予算額 21,000円
実施日 7月~8月		実施日 ①7月27日 ②7月28日
場所並木公民館	│  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所並木公民館
参加者 0人	上。	定 員 ①15名 ②20名
決算額 0円		予算額 46,000円
実施日 9月26日		実施日 9月
場所並木小学校	拡大防止のため事業中	場所並木小学校
参加者 0人		定 員 50人
決算額 0円		予算額 40,000円

担当	事業名	事業内容	対象者
横曽根公民館	雑木林の自然と遊びの 教室	カブトムシの観察と飼育を通じて親子で自然界における様々な 昆虫の生態系の仕組みを学習す る。	地区内小学生
横曽根公民館	地区親善子どもレクリ エーション大会	サイクリング、アスレチックを 通じて地域交流、仲間づくりを 図る。	地区内小学生
横曽根公民館	地区少年少女スポーツ 大会	グランドゴルフ競技を通じて、 青少年の健全育成を図る。	地区内小学生
横曽根公民館	子どもジャズヒップ ホップダンス教室	ジャズヒップホップダンスを通 じ、友達と一緒に踊る楽しさを 学ぶと同時に協調性を養う。	地区内小学生
横曽根 公民館	子ども料理教室	自分達が作った料理を食することにより、食の大切について学 ぶ。	地区内小学生

令和3年	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 要予定
実施日	5月22日、6月19日、7月24 日、9月4日、12月4日		実施日	5月21日、6月18日、7月23 日、9月3日、12月3日
場所	横曽根公民館	カブト虫のたまご、幼 虫、さなぎ、成虫それぞ れの様子を観察したり触	場所	横曽根公民館
参加者	6組	れることにより、自然の 生態系を学習し、命の尊 さについて学んだ。	定員	8組
決算額	822円	C(C )( C + 10/C)	予算額	3千円
実施日	中止		実施日	6月5日
場所	_	 新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	武蔵丘陵森林公園
参加者	_	上。	定員	40人
決算額	_		予算額	71千円
実施日	中止		実施日	7月3日
場所	_	 新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	南町公園
参加者	_	止。	定員	50名程度
決算額	_		予算額	47千円
実施日	7月27日~30日		実施日	7月26日~29日
場所	横曽根公民館	   みんなと一緒に踊る楽し  さが分かり、協調性も養	場所	横曽根公民館
参加者	30名	うことができた。	定員	30名
決算額	0円		予算額	8千円
実施日	中止		実施日	8月25日
場所	_	拡大防止のため事業中	場所	横曽根公民館
参加者	_		定員	16名
決算額	_		予算額	未定

担当	事業名	事業内容	対象者
横曽根公民館	子ども工作教室	工作することを通じ、物を作る 楽しさについて学ぶ。	地区内小学生
	地区少年少女スポーツ 大会(新規)	スポーツをすることを通じて地 区内の友達との交流を図る。	地区内小学生
横曽根公民館	子どもお菓子作り教室	友達と共同で行うお菓子作りを 通じ、お菓子を作る楽しさを学 びつつ友達作りを行う。	地区内小学生
横曽根公民館	横曽根公民館地区青少 年育成協議会会長杯少 女ソフトバレーボール 大会	少女ソフトバレーボール競技を 通じて、青少年の健全育成を図 る。	地区内小学生
西川口 公民館	少年少女スポーツ大会	少年少女がスポーツを通じて親 睦を図ることにより、健全な心 を養う。	市内在住または在学 の小学校1年生~6 年生

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日 中止		実施日 8月4日
場 所 一		場所横曽根公民館
参加者 一	上。	定 員 20名
決算額 <b>一</b>		予算額 未定
実施日 中止		実施日 9月23日
場 所 —	   新型コロナウイルス感染   拡大防止のため事業中	場所南町公園
参加者 —	上。	定員未定
決算額 —		予算額 未定
実施日 中止		実施日 未定
場 所 —	 新型コロナウイルス感染 −拡大防止のため事業中	場所横曽根公民館
参加者 —	上。	定 員 12名
決算額 —		予算額 3千円
実施日 中止		実施日 10月23日
場 所 —	 新型コロナウイルス感染 →拡大防止のため事業中	場所横曽根公民館
参加者 —	近人防止のため事業中 止。	定員なし
決算額 <b>一</b>		予算額 未定
実施日 6月20日		実施日 6月19日
場 所 仲町小学校 グラウンド・体育館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場 所 仲町小学校グラウンド 体育館
参加者 0名		定 員 100名
決算額 0千円		予算額 40千円

担当	事業名	事業内容	対象者
西川口 公民館	子どもジャズヒップ ホップダンス教室	ダンスの基礎を習得し、ダンス を通して皆で一つのものを創り 上げる楽しさを学ぶ。	市内在住または在学 の小学校3年生~6 年生
西川口 公民館	西川口公民館地区 青少年育成レクリエ ーション大会	西川口公民館地区のより多くの 少年少女たちが楽しめる競技を 通じて親睦を図ることにより、 健全な心を養う。	市内在住または在学 の小学校1年生~6 年生
西川口公民館	子ども料理教室	子どもたちが皆で料理を作ることにより、子どもたちの相互の交流、親睦を図るとともに、作る楽しさと食の大切さを学ぶ。	市内在住または在学 の小学校3年生~6 年生
西川口 公民館	子ども卓球教室	卓球のルールと基礎技術を習得 し、卓球の打ち合いを通じて子 どもたちの交流と親睦を深め る。	市内在住または在学 の小学校2年生~6 年生
西川口 公民館	子どもクリスマス会	キャンドルサービス・ゲーム等 の遊びを通して地区の子どもた ちの相互の親睦を図る。	西川口地区在住の小 学校1年生~6年生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度	予定
実施日	7月	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	実施日 ′	7月
場所	西川口公民館ホール			黄曽根公民館 集会 室
参加者	0名		定 員 :	3 0名
決算額	0千円		予算額(	0 千円
実施日	9月23日		実施日 9	)月23日
場所	三領運動場	拡大防止のため事業中	場所阿	南町公園
参加者	0名		定員	100名
決算額	0千円		予算額 :	3 0 千円
実施日	10月	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	実施日 8	8月
場所	西川口公民館 料理実習室			黄曽根公民館 料理実習室
参加者	0名		定員:	2 0 名
決算額	0 千円		予算額(	0 千円
実施日	11月		実施日	実施予定なし
場所	西川口公民館ホール	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	
参加者	0名		定員	
決算額	0千円		予算額	
実施日	12月12日		実施日	1 2月
場所	仲町小学校体育館		場所(	中町小学校体育館
参加者	40人		定員	4 0名
決算額	31千円		予算額 4	4 0 千円

担当	事業名	事業内容	対象者
西川口 公民館	子ども工作教室	物つくりの楽しさを知るととも に、参加者相互の交流を深め る。	市内在住または在学 の小学校3年生~6 年生
西川口 公民館	キャラ弁作り教室	共同でキャラクター弁当を作る ことにより、保護者との親睦を 深めるとともに、料理作りの楽 しさを学ぶ。	市内在住の小学生とその保護者
青木公民館	子ども卓球教室	卓球のルールと基礎知識を習得 し、卓球を通じて子どもたちの 交流と親睦を深める。	小学生
青木公民館	子ども折り紙教室	子どもたちに遊びの場を提供するとともに、折り紙の楽しさを体験する。	小学生
青木公 民館	親子料理教室	親子で料理教室に参加すること で、親子のふれあいの場を提供 する。	小学生と保護者

令和3年度実績	効果	令和4年度予定	
実施日		実施日 8月	
場所		場所横曽根公民館集会室	
参加者		定 員 20名	
決算額		予算額 40千円	
実施日		実施日 12月	
場所		場 所 横曽根公民館 料理実習室	
参加者		定 員 10名	
<b>決算額</b>		予算額 20千円	
実施日 一		実施日 4月~3月	
場所青木公民館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所青木公民館	
参加者 —		定 員 20名	
           		予算額 20千円 	
実施日 —		実施日 6月~7月	
場所青木公民館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所青木公民館	
参加者 <b>一</b>	払大防止のため事業中 止。	定 員 20名	
決算額 <b>一</b>		予算額 20千円	
実施日 7月24日	料理の楽しさを知り、親 子の絆を深めることでき た。	実施日 10月1日	
場所青木公民館		場所青木公民館	
参加者 15名		定 員 20名	
決算額 13千円		予算額 20千円	

担当	事業名	事業内容	対象者
青木公民館	クリスマス リース作り教室 (新規事業)	クリスマスリースの作り方を学ぶとともに、子どもたちの交流 と親睦を深める。	小学生
青木公民館	スポーツ大会 (新規事業)	スポーツ活動を通じて、協調性 や思いやりの気持ち等を学ぶ。	小学生
上青木公民館	上青木地区子ども運動 会	上青木地区 (6町会) 合同による子ども運動会	上青木地区在住の小 学生
上青木 公民館	楽しい遊び教室(ドッ ジボール)	上青木地区(6町会)合同によるドッジボールの練習	上青木地区在住の小 学生
上青木 公民館	少年少女スポーツ大会	上青木地区(6町会)合同によるドッジボールの練習	上青木地区在住の小 学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	_		実施日 12月11日
場所	_		場所青木公民館
参加者	_		定 員 20名
決算額	_		予算額 20千円
実施日	_		実施日 未定
場所	_		場所青木公民館
参加者	_		定 員 80名
決算額	_		予算額 80千円
実施日	5月23日		実施日 中止
場所	上青木小学校校庭	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所
参加者	_	上。	定員
決算額	0千円		予算額
実施日	6月19,26日		実施日 中止
場所	上青木公民館ホール	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所
参加者	_	上。	定員
決算額	0千円		予算額
実施日	7月4日		実施日 中止
場所	上青木公民館ホール	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所
参加者	_	近人的正のため事業中   止。	定員
決算額	0千円		予算額

担当	事業名	事業内容	対象者
上青木公民館	夏休み親子陶芸教室	陶芸を通して親子のコミュニケーションを深めるとともに、 陶芸についての関心や興味を育 成する。	市内在住の小学生
上青木 公民館	夏休み合同ラジオ体操	上青木地区(6町会)合同によるラジオ体操	上青木地区在住の小 学生
上青木公民館	子ども公民館まつり	地域の小学生を対象に、ゲーム 等で町会の枠を超えた子ども同 士の交流を促し、健全な青少年 育成を図る。	上青木地区在住の小 学生
上青木 公民館	親子防災訓練	上青木地区(6 町会)合同によ る親子防災訓練	上青木地区在住の小 学生
	楽しい遊び教室 (郷土 かるた)	上青木地区(6町会)合同によ る郷土かるたの練習	上青木地区在住の小 学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 要予定
実施日	夏休期間中		実施日	7月23日、8月7、21日
場所	上青木公民館陶芸場	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	上青木公民館陶芸場
参加者	_	近人的正のため事業中   止。	定員	午前・午後各8組1 6名
決算額	0千円		予算額	48千円
実施日	8月1日		実施日	7月31日
場所	上青木中学校校庭	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	上青木中学校校庭
参加者	_	上。	定員	300名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	9月4日		実施日	9月3日
場所	上青木公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	上青木公民館
参加者	_	上。	定員	300名
決算額	0千円		予算額	50千円
実施日	10月17日		実施日	10月16日
場所	上青木小学校校庭	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	上青木小学校校庭
参加者	_	上。	定員	200名
決算額	0千円		予算額	30千円
実施日	11月13,27日,12月4日		実施日	11月26日,12月3,10日
場所	上青木公民館視聴覚 室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	上青木公民館視聴覚 室
参加者	_	此。	定員	200名
決算額	0千円		予算額	70千円

担当	事業名	事業内容	対象者
	郷土かるた大会上青木地区大会	上青木地区 (6町会) 合同によ る郷土かるたの大会	上青木地区在住の小 学生
前川公民館	こどもスポーツ教室 (卓球・バトミント ン)	スポーツを通じて、指導者である地域の大人との交流により社 会性や協調性を養う。	小学生
前川公民館	こどもの居場所(工 作)	工作を通じて、指導者である地域の大人との交流により社会性 や協調性を養う。	小学生
前川公民館	少年少女スポーツ大会	団体競技を通じてコミュニケー ションを図り、協調性や助け合 いの精神を学ぶ。	小学生
前川公 民館	子どもクリスマスクッ キー作り教室	クッキーを作ることの楽しさを 実感し、協同作業を通して協調 性を修得する。	小学3~6年生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度	予定
実施日	1月9日		実施日 1	月8日
場所	上青木公民館視聴覚 室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中		上青木公民館視聴覚 室
参加者	_	上。	定 員 1	00名
決算額	0千円		予算額 7	70千円
実施日	毎月第2土曜日 (10月~3月)		実施日	毎月第2土曜日 (4,8月は除く)
場所	前川公民館ホール	大人とのスポーツを通じ て社会性及び協調性が養	場所	前川公民館ホール
参加者	64名	われた。	定員列	近べ300名
決算額	21千円		予算額 2	0千円
実施日	毎月第2,4水曜日 (10月~3月)		実施日	毎月第2,4水曜日 (4,8月は除く)
場所	前川公民館講座室	大人の指導により工作等 の物づくりを通じ協調性	場所	前川公民館講座室
参加者	27名	が養われた。	定員列	近べ300名
決算額	22千円		予算額 1	6千円
実施日	7月25日		実施日 7	7月24日
場所	前川公民館ホール	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所能	前川公民館ホール
参加者	0名	上。	定 員 1	50名
決算額	0千円		予算額 2	2千円
実施日	12月11日		実施日	実施しない
場所	前川公民館料理実習 室	利王・ヒノノイルハ心未	場所	
参加者	0名	拡大防止のため事業中  止。 	定員	
決算額	0千円		予算額	

担当	事業名	事業内容	対象者
前川南公民館	子どもの居場所づくり 学習事業(作って遊ぼ う教室)		小学生(幼児は保護 者同伴)
前川南公民館	地区少年・少女スポー ツ大会	団体競技を通して、協調性や積極性を養う。	地区内の小学生
前川南公民館	子どもレクリエーション (地区青少年育成協議 会主催)	子ども同士のコミュニケーションをはかると共に協調性や責任 感を養い、豊かな情操を育む。	地区内の小学生
前川南公民館	お箸作り教室	自分のお箸を作成するととも に、正しいお箸の持ち方を勉強 する。	地区内の小学生
前川南 公民館	子ども陶芸教室	陶芸作りを体験して、豊かな個性や、創造性を養う機会を提供すると共に、夏休みの課題学習の支援を図る。	地区内の小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	毎月第2木曜日		実施日	毎月第2木曜日
場所	会議室	子ども達に、作ることの	場所	会議室
参加者	延べ 55名	楽しさを学ばせる。	定員	毎回10名程度
決算額	22千円		予算額	22千円
実施日	7月4日		実施日	7月3日
場所	前川南グランド	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	前川南グランド
参加者	40名程度	上。	定員	40名程度
決算額	30千円		予算額	32千円
実施日	8月予定		実施日	8月予定
場所	MOVIXJI  🗆	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	MOVIXJI 口
参加者	40名程度	上。	定員	40名程度
決算額	33千円		予算額	32千円
実施日	7月18日		実施日	7月18日
場所	工作室	  お箸の細い部分に文字等  を描くことが難しく、集	場所	工作室
参加者	9名	中力が養えた。	参加者	10名
決算額	12千円		決算額	12千円
実施日	11月7日		実施日	10月30日
場所	工作室	子供達がのびのびと作品 作りに没頭し、それを見 ている親御さんも陶芸の	場所	工作室
参加者	8名	魅力を感じているようだ。	定員	20名
決算額	36千円		予算額	36千円

担当	事業名	事業内容	対象者
前川南公民館	子どもサンドブラスト体験教室	コップにシールで絵や文字を砂 を吹付けてオリジナリティを養 う。	地区内の小学生
前川南公民館	書初め会(三町会)	新春行事であり、冬休みの課題 学習の支援を図る。	地区内の小学生
前川南公民館	子どもカルタ大会	郷土を題材としたカルタ遊びを 通して、郷土愛を育む。	地区内の小学生
南平公民館	たのしい子どもひろば	日常生活では学べない、団体行動における大切なことを学ぶと ともに、お互いにの親睦を図 る。	市内在住の幼児・小中学生
南平公民館	子どもペン習字教室	正しい字の書き方を学ぶ。	市内在住の小学1〜2 年生

令和3年周	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 要予定
実施日	8月28日		実施日	8月6日
場所	工作室・会議室	県立川口高等学校の生徒 さんに指導いただき、マ イグラスを夢中になって	場所	工作室・会議室
参加者	17名	イグノへを夢中になると  作成し、独創性が養え  た。	定員	30名程度
決算額	0千円		予算額	5千円
実施日	12月26日		実施日	12月25日
場所	会議室	子ども達が課題に取り組 む姿勢と、書道展への出	場所	会議室
参加者	16名	展意欲を駆り立てる効果 が期待される。	定員	30名程度
決算額	5千円		予算額	5千円
実施日	1月16日		実施日	1月15日
場所	日本間	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	日本間
参加者	15名	上。	定員	15名
決算額	24千円		予算額	21千円
実施日	7月18日		実施日	中止
場所	南平公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	
参加者	0名	上。	定員	
決算額	0千円		予算額	
実施日	7月21日~23日(3回)		実施日	7月21日~22日(2回)
場所	南平公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	南平公民館
参加者	0名	上。	定員	20名(延べ40名)
決算額	0千円		予算額	59千円

担当	事業名	事業内容	対象者
南平公民館	子どもクリスマス会	クリスマスの行事のなかで合唱 やゲームをしながら子ども達の 健全育成を図る。	市内在住の小学1~6 年生
領家公 民館	夏季少年・少女スポー ツ大会	スポーツを通じて、正しい集団 行動と望ましい社会道徳を身に つけさせると共に、青少年の健 全育成を図る。	地区小学生
領家公 民館	サマーキャンプ	子どもを自然に親しませ、集団 宿泊活動を通じて規律・共同奉 仕・友愛の精神を育み、心身と も健全なる育成を図る。	地区小学生
領家公 民館	領子連フェスティバル	日常生活の変容等、地域社会に おける正しい集団生活と望まし い社会道徳を身に付けさせると ともに、青少年の健全育成を図 る。	地区小学生
領家公 民館	アイススケート教室	スケート教室の行事を通じて、 スポーツ・集団行動を学び、ス ケートをしながら子どもの健全 育成を図る。	地区小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	12月12日		実施日 12月11日
場所	南平公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所南平公民館
参加者	0名	近人例正のため事業中  止。	定 員 30名
決算額	0千円		予算額 30千円
実施日			実施日 中止
場所	東領家小学校	│ 新型コロナウイルス感染 ・拡大防止のため事業中	場所
参加者	0名	上。	定員
決算額	0千円		予算額
実施日			実施日 8月20・21日
場所	茨城県常陸太田市	│  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所茨城県常陸太田市
参加者	0名	上。	定 員 100名
決算額	0千円		予算額 70千円
実施日			実施日 11月6日
場所	東領家小学校	│  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所東領家小学校
参加者	0名	上。	定 員 300名
決算額	0千円		予算額 7千円
実施日			実施日 未定
場所	グリーンセンター	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所グリーンセンター
参加者	0名	上。	定 員 240名
決算額	0千円		予算額 25千円

担当	事業名	事業内容	対象者
領家公 民館	春季少年・少女スポー ツ大会	スポーツを通じて、正しい集団 行動と望ましい社会道徳を身に つけさせると共に、青少年の健 全育成を図る。	地区小学生
朝日公民館	朝日子ども絵画教室	夏休み期間中、公民館地区の小学生を対象に、様々な表現方法や手法による絵画作品の制作を通して、感性や表現力を学び、青少年の健全育成に寄与する。	小学生
朝日公民館	I ** *	朝日公民館地区青少年育成協議会が主催し、地区の子どもたちの親交を深めるとともに、心身の育成を図ることを目的とする。	小学生・親
朝日公民館	朝日公民館地区新春書 初め席書大会	新年を迎え、地区の人々が書道 を通して親睦の輪を広げるとと もに、地域文化の振興に寄与す ることを目的とする。	小学生・中学生・高 校生・一般
朝日東公民館	ミニバス教室	ミニバスケットボールを通して 技術の向上、参加者同士のコ ミュニケーションの醸成および スポーツマナーの理解を図る。	小学校4年~6年生

令和3年	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 要予定
実施日			実施日	3月5日
場所	東領家小・東スポ	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	東領家小・東スポ
参加者	0名	近人例正のため事業中  止。	定員	200名
決算額	0千円		予算額	4千円
実施日	7月21日~8月5 日		実施日	7月21日~8月1 0日
場所	朝日公民館	青少年の健全育成に寄与	場所	朝日公民館
参加者	1 5名	することができた。	定員	1 5名
決算額	48千円		予算額	48千円
実施日	11月13日または 3月5日		実施日	12月3日
場所	十二月田小学校体育 館	新型コロナウイルス感染	場所	十二月田小学校体育 館
参加者	0名	拡大防止のため、中止。 	定員	130名
決算額	140千円		予算額	140千円
実施日	1月9日		実施日	1月8日
場所	朝日公民館	新型コロナウイルス感染	場所	朝日公民館
参加者	0名	拡大防止のため、中止。   	定員	7 0 名
決算額	50千円		予算額	50千円
実施日	コロナウィルス感染	ミニバスケットの技術向	実施日	10月~3月(10回)
場所	拡大防止のため中止	上の他に、チームプレー のなかに仲間との人間交 流を学ぶ機会にもなる。 ※1期(5月~7月)に ついてはコロナウィルス	場所	朝日東公民館
参加者			定員	30名
決算額		感染拡大防止のため中止	予算額	30千円

担当	事業名	事業内容	対象者
朝日東公民館	子ども料理教室	調理実習を体験することにより 栄養バランスと調理について学 ぶ。コミュニケーション能力を 育む。	小学生
朝日東公民館	育成会バザー	育成会での模擬店、バザーに地 区委員及び保護者と子どもが運 営・参加し、地域の異世代との 交流を図る。	公民館地区市民等
朝日東公民館	子ども工作教室	工作を通して創造の楽しさを学ぶ。	小学生
朝日東公民館	地区文化祭	文化祭での子ども広場、演芸大会等に地区委員及び保護者と子どもが運営、参加して日頃の活動の成果を発表する。	公民館地区市民等
朝日東公民館	新春歩け歩け大会	公民館から西新井大師まで徒歩 での参詣を行い、地域の異世代 との交流を図る。	公民館地区市民等

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日 7月25日		実施日 7月24日
場所朝日東公民館	調理技術を覚えるととに、協力して料理を作という体験からコミュ	≒る  場 所 朝日東公民館
参加者 20名	ケーション能力を育む とができる。	
決算額 39千円		予算額 10千円
実施日 コロナウィル	ス感染	実施日 未定
場所拡大防止のた	め中止 地域の異世代と交流で	場所
参加者	<u>る。</u>	定員
決算額		予算額
実施日 7/31、8/7		実施日 7/30、8/6
場所朝日東公民館	工作を通して創造の楽	場 所 朝日東公民館
参加者 16名	さを学べる。	定 員 15名
決算額 13千円		予算額 10千円
実施日 コロナウィル	ス感染	実施日 10/29、30
場所拡大防止のため	文化祭における発表や	場所朝日東公民館
参加者	営を経験する。 	定 員 <b>一</b>
決算額		予算額
実施日 コロナウィル		実施日 1月8日
場所拡大防止のた	──── め中止 ────異世代間の交流を育む	場 所 朝日東公民館より西 新井大師まで
参加者	――――――――――――――――――――――――――――――――――――	f。 定 員 <b>一</b>
決算額		予算額

担当	事業名	事業内容	対象者
朝日東公民館	少年少女スポーツ大会	ソフトバレーボールを通して チームスポーツの楽しさ、チー ムワークの大切さ等を体験す る。 (令和4年度は大縄跳びを予 定。)	小学生
神根公民館	子どもおもしろ科学教室	科学工作及び実験	小学生(低学年・高 学年)
神根公民館	わくわく子ども広場 (2月)	<ul> <li>・チャレンジコーナー (ペタンク・射的等)</li> <li>・遊びのコーナー (木工工作・皿回し等)</li> <li>・模擬店コーナー (わたあめ・焼き芋等)を実施する。</li> </ul>	小学生
神根公民館	子ども料理教室	料理実習	小学生2~中学3年 生
神根西公民館	夏休み子ども体験教室	小学生を対象とし、木工作、科学体験、料理体験を通じ、作ることの楽しさを学びながら知る。	市内在住の小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	コロナウィルス感染		実施日	12月4日
場所	拡大防止のため中止	チームワーク等について	場所	市立高校第2校地体 育館
参加者		学ぶ。	定員	_
決算額			予算額	110千円
実施日	7月29日~30日		実施日	7月28日~29日
場所	神根公民館 会議室	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため中止とし	場所	神根公民館 会議室
参加者	延べ0名	た。	定員	各30名
決算額	0千円		予算額	56千円
実施日	2月27日		実施日	2月26日
場所	神根公民館 全館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため中止とし	場所	神根公民館 全館
参加者	0名	た。	定員	_
決算額	5千円		予算額	180千円
実施日	11/27, 12/18, 1/22 2/26		実施日	不定期
場所	神根公民館 料理実習室	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため中止とし	場所	神根公民館 料理実習室
参加者	0名	た。	定員	20人
決算額	0千円		予算額	64千円
実施日	7月28日から7月30日		実施日	8月2日から8月5日
場所	神根西公民館・北スポーツセンター	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	神根西公民館・北スポーツセンター
参加者	0名		定員	各日30人
決算額	0円		予算額	41,000円

担当	事業名	事業内容	対象者
神根西公民館	小学生芋掘り体験	芋掘りを行うことにより、体験 する喜びと、食の大切さを学 ぶ。	地区内の小学生
神根東公民館	花見&スポーツ大会	花見鑑賞に伴い自然と触れ合って感受性を高め、グランドゴルフとティーボール競技等を行い、地区の交流を深める。	市内在住・在学の小学生
神根東公民館	バドミントン教室	小学生にバドミントンの楽しさを体感させ、日頃のストレス解消と友達とのコミュニケーションを図る機会の場として活用する。	市内在住・在学の小 学生
神根東公民館	少年少女スポーツ大会	ドッジボールを楽しみながら、 地区の親睦を図る。	市内在住・在学の小 学生
神根東公民館	神根東文化祭	文化祭を通して、地域づくりの関心や感性を深める。	一般

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	7月4日		実施日	未定
場所	北スポーツセンター 付近の畑	雨天のため事業中止。	場所	北スポーツセンター 付近の畑
参加者	0名		定員	120人
決算額	36,000円		予算額	67,000円
実施日	新型コロナの為中止		実施日	4月2・3日
場所	江川グラウンド	  大人も子供も楽しく過ご  して交流を深めることが	場所	江川グラウンド
参加者		できる。	定員	3 0名
決算額			予算額	10千円
実施日	7月~3月		実施日	4月~3月
場所	神根東公民館	小学生に安心して遊べる 場所を提供することで、	場所	神根東公民館
参加者	109名	笑顔があふれることを実 感する。	定員	20名
決算額	4千円		予算額	20千円
実施日	新型コロナの為中止		実施日	6月19日
場所	神根東公民館	スポーツ活動を通して、 児童の心身の健康づくり	場所	神根東公民館
参加者		と、児童相互の親睦を図  る。 	定員	7 0名
決算額			予算額	20千円
実施日	新型コロナの為中止		実施日	11月5・6日
場所	神根東公民館	公民館クラブ活動への関 心がより深まる。	場所	神根東公民館
参加者			定員	300名
決算額			予算額	10千円

担当	事業名	事業内容	対象者
神根東公民館	親子お菓子作り教室	親子でのお菓子作りを通じ、コ ミュニケーションを図る。	小学生の親子
神根東公民館	青少年館外学習	バスを利用して市内外へ赴き、 様々な文化等を学ぶことによっ て、視野を拡げる。	市内在住・在学の小学生
根岸公 民館	親子歩け歩け大会	・ウォーキング根岸公民館〜川口自然公園間の往復 ・川口自然公園での自然観察及びゲーム r 等	地区内小学生及びその保護者
根岸公 民館	子どもレクリエーショ ン	地区内小学生及びその保護者	地区内小学生
根岸公 民館	子ども工作教室	小学生と保護者でバルーンアートの制作をとおして手作りの楽しさを体験する。また、風船の取り扱い方を学ぶ。	小学生の親子

令和3年月	芝実績	効果	令和4年月	<b></b> 度予定
実施日	新型コロナの為中止		実施日	8月28日
場所	神根東公民館	  子どもたちの好む簡単な  材料を使い親と一緒にお	場所	神根東公民館
参加者		菓子づくりを学び、より 深い絆が生まれる。	定員	20名
決算額			予算額	9千円
実施日	新型コロナの為中止		実施日	10月
場所	県外	子どもたちに自立や自主 性を芽生えさせ、団体行	場所	未定
参加者		動の大切さを学ばせる。	定員	20名
決算額			予算額	65千円
実施日	5月8日		実施日	5月7日
場所	川口自然公園他	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	川口自然公園他
参加者	参加者0名	上。	定員	200名
決算額	0千円		予算額	20千円
実施日	6月20日		実施日	6月19日
場所	根岸体育館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	根岸体育館
参加者	0名	上。	定員	100名
決算額	0千円		予算額	20千円
実施日	令和3年度実施なし		実施日	7月
場所			場所	根岸公民館
参加者			定員	2 0名
決算額			予算額	10千円

担当	事業名	事業内容	対象者
根岸公民館	地区体育祭	地区体育祭小学生種目等に参加	地区小学生
根岸公民館	地区文化祭	地区文化祭参加及び草花販売	地区小学生、各町会育成委員及び保護者
根岸公 民館	子どもスポーツレクリ エーション	ローテーション制による6種類の 競技	地区内小学生
根岸公 民館	新春子ども書初め大会	川口市子ども書道展及び公民館 コンクール出展作品の制作	地区内小学生
根岸公 民館	彩の国21世紀郷土かるた根岸地区大会	団体戦及び個人戦、それぞれ4ブロックによるリーグ戦	地区内小学生

令和3年	<del></del>	効果	令和4年度予定
実施日	10月3日		実施日 10月2日
場所	根岸小学校	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所根岸小学校
参加者	0名	此。	定 員 200名
決算額	0千円		予算額 0千円
実施日	11月6、7日		実施日 10月29日、30日
場所	根岸公民館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所根岸公民館
参加者	0名	此。  上。	定 員 200名
決算額	0千円		予算額 0千円
実施日	11月14日		実施日 11月13日
場所	根岸小学校	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所根岸小学校
参加者	0名	上。	定 員 200名
決算額	0千円		予算額 20千円
実施日	1月5日		実施日 1月9日
場所	根岸公民館	  毛筆に親しみながら書道  文化を継承することがで	場所根岸公民館
参加者	34名	きた。	定 員 50名
決算額	13, 926円		予算額 20千円
実施日	1月23日		実施日 1月22日
場所	根岸体育館		場所根岸体育館
参加者	0名	拡大防止のため事業中  止。 	定 員 100名
決算額	0千円		予算額 20千円

担当	事業名	事業内容	対象者
芝公民館	子ども工作教室	伝承してきた「手遊び」を中心 に、日本の四季折々の行事など を体験させ、情操を育てる。	小学生
芝公民館	子ども料理教室	食の大切さを学ぶ。	小学生
芝公民館	夏季バスハイク	自然を楽しみ、仲間と楽しい一日を過ごし、かつ異年齢との交流により協調性、自主性、道徳性を育む。	小学生
芝公民館	文化祭もちつき大会	地域の文化祭に参加し、もちつき大会を開催。	文化祭に来た子供たち
芝公民館	少年少女スポーツ大会	子どもたちがスポーツを通じて 親睦を図り、協調性と健全な心 を養う。	小学生

令和3年	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	4月11日~3月13日		実施日 実施予定なし
場所	芝公民館 図書室	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所
参加者	0名	上。	定員
決算額	0千円		予算額
実施日	7月24日		実施日 7月29日
場所	芝公民館 料理実習 室 日本間1・2号	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場 所 芝公民館 料理実習 室 日本間1・2号
参加者	0名	上。	定 員 25名
決算額	0千円		予算額 10千円
実施日	8月18日		実施日 8月23日
場所	未定	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所未定
参加者	0名	上。	定 員 40名
決算額	0千円		予算額 230千円
実施日	11月14日		実施日 11月13日
場所	芝公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所芝公民館
参加者	0名	上。	定 員 150名
決算額	0千円		予算額 10千円
実施日	11月21日		実施日 11月20日
場所	芝スポーツセンター	新型コロナウイルス感染が大阪よのため事業中	場 所 芝スポーツセンター
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	定 員 200名
決算額	0千円		予算額 140千円

担当	事業名	事業内容	対象者
芝南公民館	少年少女スポーツ大会	地域の大人の協力により、子ど も同士の連携や子どもと大人の 異年齢交流を図る。	地区在住の親と子
芝南公民館	子どもバドミントン大 会	バドミントンの技術を学ぶこと はもとより、スポーツを通して 子どもたち同士の交流を深め る。	小学生
芝南公民館	郷土かるた大会	子どもたちに遊びの場所を提供 すると同時に昔ながらの楽しさ を体験する。	小学生
芝西公 民館	少年少女スポーツ大会	スポーツ (ミニソフトバレー ボール) を通して規則正しい集 団活動と社交性を養う。	小学3~6年生
芝西公 民館	夏休み子ども工作教室	夏休みの機会に木工工作を学習 する機会を提供する。	小・中学生(小学校 低学年は親子)

令和3年	度実績	効果	令和4年度予定	
実施日	6月20日		実施日 6月19日	
場所	芝南小学校校庭	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所芝南小学校校庭	
参加者	0名	此。	定 員 100名	
決算額	0千円		予算額 80千円	
実施日	1月9日		実施日 1月8日	
場所	芝南小学校体育館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所芝南小学校体育館	Î
参加者	0名	上。	定 員 100名	
決算額	0千円		予算額 80千円	
実施日	12月5日		実施日 12月4日	
場所	芝南公民館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所芝南公民館	
参加者	0名	上。	定 員 30名	
決算額	0千円		予算額 20千円	
実施日	7月18日		実施日 中止	
場所	芝西公民館ホール	│  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	
参加者	0名	上。	定員	
決算額	0 千円		予算額	
実施日	8月		実施日 中止	
場所	芝西公民館駐車場	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	定員	
決算額	0 千円		予算額	

担当	事業名	事業内容	対象者
芝西公 民館	子ども料理教室	料理を習得するとともに、学年を超えた集団行動と社交性を養う。	小学3~6年生
芝西公 民館	子どもの居場所学習事 業 (子ども卓球広場)	芝西公民館活動団体による卓球の指導を通じ、地域との交流を図るとともに、子どもの居場所を確保する。	小学生
芝北公民館	子ども茶道体験教室	日本の伝統文化である茶道を体験することで、日本の文化や美しい作法を学ぶ。	柳崎小学校6年生
芝北公民館	子ども卓球教室	子どもたちに遊びの場所を提供 するとともに、地域の指導者か ら卓球の楽しさを学ぶ。	小学1年~小学6年 生
芝北公 民館	子どもジャズダンス教 室	小学生を対象に講師からジャズ ダンスを初歩から学ぶ。	小学1~6年生

令和3年	度実績	効果	令和4年	<b></b> 要予定
実施日	11月~12月の土 曜3日間		実施日	11月~12月の土 曜3日間
場所	芝西公民館料理実習 室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	芝西公民館料理実習 室
参加者	0名	上。	定員	16名
決算額	0 千円		予算額	27千円
実施日	10月~3月第2・第 4 火曜日		実施日	第2・第4火曜日
場所	芝西公民館ホール	子どもの放課後の居場所 づくりの場として、地域	場所	芝西公民館ホール
参加者	35名	の人々と交流する機会を  提供することができた。 	定員	20名
決算額	16千円		予算額	38千円
実施日	5月25日		実施日	未定
場所	公民館日本間1号	新型コロナウイルスの影	場所	公民館日本間1号
参加者	0名	響により中止	定員	未定
決算額	0千円		予算額	15千円
実施日	9月~3月		実施日	9月~3月
場所	公民館ホール	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	公民館ホール
参加者	0名	上。	定員	15名
決算額	0千円		予算額	15千円
実施日	10月予定		実施日	4年度予定なし
場所	公民館ホール	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	
参加者	0名		定員	
決算額	0千円		予算額	

担当	事業名	事業内容	対象者
芝北公民館	文化祭子ども広場	文化祭において、子どもたちに 遊びの場所を提供するととも に、昔ながらの遊びの楽しさを 体験する。	文化祭に来た子どもたち
芝北公民館	柳崎小学校ブラスバン ド演奏会	柳崎小学校ブラスバンド部が練習してきた成果を、地区文化祭で発表することで、音楽の楽しさをより一層深める。	柳崎小学校ブラスバ ンド部員
芝北公民館	少年少女スポーツ大会	子ども同士(他の町会間)の親 睦を図り、スポーツの楽しさを 体験する。	地区内の小学1~6年 生
芝北公民館	子ども折り紙教室	子どもたちに指導者から折り紙 の楽しさを学ぶ。	小学1~6年生
芝富士 公民館	わんぱく卓球	卓球を通じて大人と子ども達の ふれあいの場を作る。	地域内の小学生・保護者など

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	11月14日		実施日	11月13日
場所	公民館駐車場	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	公民館駐車場
参加者	0名	此。  上。	定員	未定
決算額	0千円		予算額	20千円
実施日	11月14日		実施日	11月13日
場所	公民館ホール	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	公民館ホール
参加者	0名	上。	定員	未定
決算額	0千円		予算額	10千円
実施日	11月28日		実施日	11月27日
場所	柳崎小学校	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	柳崎小学校
参加者	0名	上。	定員	未定
決算額	0千円		予算額	50千円
実施日	12月~3月予定		実施日	12月~3月
場所	公民館講座室	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所	公民館講座室
参加者	0名	上。	定員	15名
決算額	0千円		予算額	10千円
実施日	7/14~1/26 全10回		実施日	4/13~3/22 全19回
場所	芝富士公民館	放課後に卓球を通じて大 人と子供たちとのふれあ いと子どもたちの健全な 成長に寄与した。	場所	芝富士公民館
参加者	延べ99名		定員	なし
決算額	10千円		予算額	90千円

担当	事業名	事業内容	対象者
芝富士公民館	子どもものづくり教室 (木工工作)	木材工作を通じて、創造力を育むとともに、ものづくりの楽しさを学ぶ。	小学生
芝富士公民館	子どもものづくり教室 (料理)	料理作りを通じて食の大切さを学ぶ。	小学生
芝富士公民館	クリスマスサプライズ 企画	なかなか会えない祖父母や愛情 込めて育ててくれる父母に、心 を込めたクリスマスカードを作 ることで、豊かな創造性や感性 を養い、日頃の感謝の気持ちを 伝える。	小学生
芝富士公民館	子どもものづくり教室 (科学)	科学工作や実験を通じて科学に 対する理解や探求心を育む。	小学生
芝園公 民館	夏休み子どもサマース クール	夏休みの図工教室	小学生

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日		実施日 未定
場所	新型コロナウイルス感染	場所芝富士公民館
参加者	拡大防止のため事業中 止。	定 員 40名
決算額		予算額 40千円
実施日		実施日 12月10日
場所	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所芝富士公民館
参加者	上。	定 員 24名
決算額		予算額 40千円
実施日 12月11日		実施日 12月
場所芝富士公民館	子供達の創造力や感性が 養われ、父母や祖父母へ の感謝の心を育むことが	場所芝富士公民館
参加者 15名	でき、子供達にも好評であった。	定 員 20名
決算額 35千円		予算額 60千円
実施日 1月22日		実施日 1月21日
場所芝富士公民館	  試行錯誤しながら作品を  作る過程で、科学的興味	場所芝富士公民館
参加者 20名	を喚起する講座であった。	定 員 40名
決算額 9千円		予算額 40千円
実施日 8月 → 中止		実施日 8月
場 所 芝園公民館 講座室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所芝園公民館講座室
参加者 0名	拡大防止のため事業中 止。	定 員 15名
決算額 0千円		予算額 5千円

担当	事業名	事業内容	対象者
芝園公 民館	額縁パンづくり教室	額縁に絵を描いたようなパンづ くり	小学生
芝園公 民館	わくわくウオッチング	市内もしくは市外の施設等の見 学・学習、市民レクリエーショ ンへの参加等	小学生
芝園公 民館	親子工作教室	ものづくりを通して親子の絆を 深めるもの	小学生
新郷公 民館	七夕まつり	日本古来の季節伝統行事を語り継ぐとともに青少年の健全育成を図り、併せて明るい社会づくりに寄与する	地区内の幼児・児童及び保護者
新郷公 民館	親子着衣水泳教室 (新郷南公民館と共 催)	通常の水着では体験できない 「非常時」に、いざという時に 落ち着いて対応できるよう体験 する	地区内の親子

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	11月 → 中止		実施日 未定
場所	芝園公民館 料理実習室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所 芝園公民館 料理実習室
参加者	0名	近人的エのため事業中  止。	定 員 15名
決算額	0千円		予算額 15千円
実施日	2月 → 中止		実施日 12月
場所	未定	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所未定
参加者	0名	上。	定 員 30名
決算額	0 千円		予算額 167千円
実施日	未定 → 中止		実施日 未定
場所	芝園公民館 講座室	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所芝園公民館講座室
参加者	0名	此。 上。	定 員 15名
決算額	0 千円		予算額 15千円
実施日	7月3日		実施日 7月2日
場所	新郷公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所新郷公民館
参加者	_	此。 上。	定 員 1,000名
決算額	-		予算額 200千円
実施日	7月27日		実施日 7月26日
場所	新郷スポーツセン ター		場 所 新郷スポーツセン ター
参加者	_	拡大防止のため事業中  止。 	定 員 20名
決算額	_		予算額 20千円

担当	事業名	事業内容	対象者
新郷公民館	夏休み!親子料理教室	料理教室を通じて親子のふれあ いの場を提供する。	地区内の親子
新郷公 民館	夏休み!小学生科学教 室 (公民館事業と共催)	ものづくりを通して科学の豆知 識を習得する	地区内の小学生
新郷公民館	親子ふれあいドッヂ ビー大会(新郷南公民 館と共催)	ドッヂビーを通じて親子のふれ あいの場を提供する	地区内の親子
新郷南 公民館	親子着衣水泳教室	夏休み前に水難事故を予防し、 対処方法を消防隊員から直接学 ぶことで健全な青少年を育成す る。	小学生
新郷南 公民館	夏休み子ども工作教室	身近な材料を組み合わせ作る行 為や、光を当ててできる形の表 現及び鑑賞の活動を通して、作 り出す喜びを学ぶ。	小学生

令和3年月	生実績	効果	令和4年度予定
実施日	8月1日		実施日
場所	新郷公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所
参加者	_	此。  上。	定員
決算額	_		予算額
実施日	8月19日		実施日 8月24日
場所	新郷公民館	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所新郷公民館
参加者	_	上。	定 員 40名
決算額	_		予算額 15千円
実施日	2月6日		実施日 2月初旬
場所	新郷スポーツセン ター	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場 所 新郷スポーツセン ター
参加者	_	此。	定 員 200名
決算額	_		予算額 100千円
実施日	7月27日		実施日 -
場所	新郷スポーツセン ター	  新型コロナウイルス感染  拡大防止のため事業中	場所一
参加者	0名	此。  上。	定員一
決算額	0千円		予算額 -
実施日	8月21日		実施日 8月20日
場所	新郷南公民館	夏休みの自由研究等に活 用できることもあり、関 心の高さが伺えた。	場所新郷南公民館
参加者	12名		定 員 20名
決算額	27千円		予算額 40千円

担当	事業名	事業内容	対象者
新郷南 公民館	夏休み子ども料理教室	子どもたち自らが食に興味を持ち食事を作り、食べることの楽 しさを体験することで明るい家 庭環境の推進を図る。	小学生
新郷南 公民館	新南ふるさとまつり	まつりを通じて、地域の活性化 と青少年の健全育成を図り、明 るい社会づくりに寄与する。	地区内の幼児・児童及び保護者
新郷南 公民館	天体観望会	身近な天体の観察を通して、地球の運動や天体への認識を深めることを目標とする。	小学生の親子
新郷南公民館	親子ふれあいドッヂ ビー大会(新郷公民館 育成協議会と共催)	親子で共通のスポーツをすることで、ふれあいを一層高め、明るい新郷地区の発展に資する。	地区内小学生の親子
安行公 民館	少年少女スポーツ大会	地域の子どもたちにスポーツに 親しむ機会を与え、これを通じ 健全な育成を図る。	地区内在中の子ども

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日		実施日 10月~11月
場所		場所新郷南公民館
参加者		定 員 20名
決算額		予算額 40千円
実施日 10月11日		実施日 -
場 所 新郷スポーツセン 場 所 ター	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所一
参加者 0名	近人例正のため事業中  止。	定員一
決算額 0千円		予算額 -
実施日 11月10日		実施日
場 所 新郷スポーツセン ター	] 月や惑星を実際に観察す ]ることで、宇宙に興味や	場所
参加者 35名	関心を持っていただけ た。	定員
決算額 2千円		予算額
実施日 2月6日		実施日 2月5日
場 所 新郷スポーツセン ター	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場 所 ター
参加者 0名	上。	定 員 200名
決算額 0千円		予算額 80千円
実施日 中止		実施日 11月20日
場所	拡大防止のため事業中	場 所 安行スポーツセン 場 所 ター
参加者		定 員 100名
決算額		予算額 50千円

担当	事業名	事業内容	対象者
安行公民館	夏休み子ども科学教室	夏休み期間中、小学生の子ども たちが科学の体験を通じて知識 等を養う。	地区内在中の子ども
安行公民館	新春書初め展	地区内在住の児童・生徒の作品 を展示する。	地区内在住の児童・ 生徒
安行東 公民館	夏休み親子映画会	夏休み親子映画会	地区在住の親子
安行東公民館	少年少女スポーツ大会	フットベースボール大会	地区在住の小学生
安行東 公民館	子ども居場所づくり学 習事業	児童を対象とした体験事業を行 う。	地区在住の小学生

令和3年	度実績	効果	令和4年月	<b>度予定</b>
実施日	8月1・3・4・5 日		実施日	8月2・3・4・5 日
場所	安行公民館 ホール	   科学の面白さを体験し、   子どもたち同士が共通の	場所	安行公民館 ホール
参加者	5 0 名	話題を持ち、交流を深め ることができた。	定員	5 0名
決算額	25千円		予算額	50千円
実施日	2月11日~28日	<b>ロニ</b> 佐口た如フベ郷賞士	実施日	2月12日~28日
場所	安行公民館エントラ ンス	展示作品を親子で鑑賞することで会話が生まれ、 また地域の人からも子ど	場所	安行公民館エントランス
参加者	35名	もたちの日頃の練習の成果を感じてもらうことができた。	定員	5 0名
決算額	29千円	C C 1C 0	予算額	40千円
実施日	7月30日		実施日	7月29日
場所	安行スポーツセン ター 体育館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	安行スポーツセン ター 体育館
参加者	0名	止。  代わりに映画用のプロ  ジェクターを購入。	定員	120名
決算額	120千円		予算額	100千円
実施日	11月21日		実施日	11月22日
場所	安行スポーツセン ター グラウンド	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	安行スポーツセン ター グラウンド
参加者	0名	上。	定員	100名
決算額	0千円		予算額	20千円
実施日	9月~2月		実施日	9月~2月
場所	安行スポーツセン ター 体育館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	安行スポーツセン ター 体育館
参加者	0名		定員	200名
決算額	0千円		予算額	20千円

担当	事業名	事業内容	対象者
戸塚公民館	クリスマスこどもフェ スティバル	戸塚地区内の青少年が中心に なって、クリスマスに合わせて イベントを企画運営することに より、地域の活性化と共に、青 少年が自主活動を行う体験・実 践を行う。	小学生
戸塚西公民館	子どもパン作り教室	お互いに協力しながら、楽しく パンを作る。	小学生
戸塚西公民館	おもしろ科学体験教室	スライム、ICラジオやポンポン 蒸気船を製作し、ものづくりの 楽しさを体験させる。	小学生
戸塚西 公民館	ボランティア事業(旧 子どもの居場所学習事 業)	昔話の読み聞かせ、わらべ唄な どを楽しむ。	幼児・小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	12月12日	2 -	実施日 12月11日
場所	戸塚公民館	  自主活動の体験を通して	場所戸塚公民館
参加者	240名	青少年の育成ができた。	定 員 700名
決算額	50千円		予算額 50千円
実施日	施設改修工事のため 中止		
場所		#=≒□14   按〒市のよよ中川	    新型コロナウイルス感染拡大防
参加者		施設改修工事のため中止	止のため事業中止。
決算額			
実施日	施設改修工事のため 中止		
場所		施設改修工事のため中止	    新型コロナウイルス感染拡大防
参加者		他改以修工事()/(《)中工	止のため事業中止。
決算額			
実施日	原則毎週水曜日 7月以降は工事のため 中止		実施日 原則毎週水曜日
場所	戸塚西公民館	昔話の読み聞かせ、わら べ唄などを楽しむことか ら、語り部の話に心を寄 せる姿勢が育まれた。	場所戸塚西公民館
参加者	延べ158名	工事のため7月~3月は 中止。	定 員 45名
決算額	0千円		予算額 0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
戸塚西公民館		戸塚地区内の少年少女が、親しみ易いソフトドッヂ大会への参加を通して、楽しみながら仲間づくりを広げることで、児童の健全育成を図る。	小学生
戸塚西 公民館	彩の国21世紀郷土かるた戸塚地区大会	戸塚地区の青少年を一堂に会し「彩の国21世紀郷土かるた」の競技を通して仲間づくりを広げるとともに、埼玉県を理解し郷土愛を高めることを願い、青少年の健全な育成を図る。	小学生
鳩ヶ谷 公民館	子ども科学教室	科学をとり入れた実験の見学や、工作への取り組みをとおして、楽しみながら科学の仕組みや不思議を学ぶ。地域の子ども達の交流を図る場とする。	小学生
鳩ヶ谷 公民館	子ども工作教室	ものづくりを通して、豊かな個性や創造性を養う機会を提供するとともに、ものづくりへの興味を育む。	小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 度予定
実施日	11月7日		実施日	7月17日
場所	戸塚第2グラウンド	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	戸塚第2グラウンド
参加者	0人	此。	定員	1,000名
決算額	0千円		予算額	220千円
実施日	1月23日		実施日	1月15日
場所	戸塚公民館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	戸塚西公民館
参加者	0人	上。	定員	なし
決算額	0千円		予算額	130千円
実施日	令和3年度実施なし		実施日	8月18日
場所		į	場所	ふれあいプラザさく ら
参加者			定員	40名(午前・午後各 20名)
決算額			予算額	60千円
実施日	12月12日		実施日	令和4年度実施予定 なし
場所	鳩ヶ谷武道場	ものつくりの楽しさを字 び、高度な技術や文化に - 触れる機会となった。	場所	
参加者	23名		定員	
決算額	61千円		予算額	

担当	事業名	事業内容	対象者
鳩ヶ谷 公民館	子ども体験教室	小学生がその保護者とともにも のづくりに取り組むことで、も のを作ることへの興味を育む。 普段の遊びで使う際とは違う風 船の取り扱い方法などを学ぶ。	小学生
南鳩ヶ 谷公民 館	子ども卓球教室	子どもたちの居場所事業として、地域の卓球競技活動団体が指導者となり、子どもたちに卓球の楽しさや奥深さを経験してもらう	南鳩ヶ谷公民館地区 在住の小学3年生から6年生までの児童 とその保護者
南鳩ヶ 谷公民 館	夏休み子ども体験事業(1)	アートフィシャルフラワーの製 作をとおし、ものづくりの楽し さを体験させる。	南鳩ヶ谷公民館地区 在住の小学4年生から6年生までの児童
南鳩ヶ 谷公民 館	夏休み子ども体験事業(2)	カレイドスコープ(万華鏡)の 製作をとおし、ものづくりの楽 しさを体験させる。	南鳩ヶ谷公民館地区 在住の小学生(1、 2年生は保護者同 伴)

令和3年点	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	2月20日		実施日	7月31日
場所	ふれあいプラザさく ら	新型コロナウイルス感染	場所	ふれあいプラザさく ら
参加者	0名	拡大防止のため事業中止	定員	40名(午前・午後各 10組20名)
決算額	0千円		予算額	50千円
実施日	7月〜3月の第3日曜日 (全9回)		実施日	4月~3月の第3日曜日 (全12回)
場所	南鳩ヶ谷公民館ホール	児童の健やかな心身の発育と、指導者からの指導 によりな涯スポーツとし	場所	南鳩ヶ谷公民館ホール
参加者	延べ23名	により生涯スポーツとし ての卓球を地域で活性化 することができた。	定員	各回6名
決算額	11,717円		予算額	36千円
実施日	8月19日		実施日	7月30日
場所	南鳩ヶ谷公民館ホール	地域の子どもたちに、作品を作り上げるために自ら考え、創作する楽しさ	場所	南鳩ヶ谷公民館ホール
参加者	14名	の場を提供することができた。	定員	20名
決算額	12, 220円		予算額	19千円
実施日	8月22日		実施日	8月20日
場所	南鳩ヶ谷公民館ホール	品を作り上けるために目	場所	南鳩ヶ谷公民館ホール
参加者	20名		定員	20名
決算額	10,000円		予算額	19千円

担当	事業名	事業内容	対象者
南鳩ヶ 谷公民 館	家族で楽しむ初めての バルーンアート教室	親子でのバルーンアートの製作 をとおし、ものづくりの楽しさ を体験させる。	南鳩ヶ谷公民館地区 在住の小学1年生から6年生までの児童 とその保護者のペア
南鳩ヶ 谷公民 館	子ども書初め教室	地域の知識経験者が指導者となり、子どもたちに書初めに関する技術の伝承と書に向き合う姿勢を学ばせる。	南鳩ヶ谷公民館地区 在住の小学3年生か ら6年生までの児童
里公民館		こどもの活動拠点(居場所)を 設け遊びながら卓球を学ぶ	小学生
里公民館	夏休みこども工作教室	夏休みを利用して、工作づくり を行う	小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	10月9日	地域の子どもたちに、作	実施日	9月11日
場所	南鳩ヶ谷公民館ホール	品を作り上げるために自 ら考え、また保護者の協 力を得ながら共に作り上	場所	南鳩ヶ谷公民館ホール
参加者	20名	げるなどの創作する楽し さの場を提供することが できた。	定員	20名
決算額	5,640円		予算額	15千円
実施日	12月25日		実施日	12月25日
場所	南鳩ヶ谷公民館ホール	日本の伝統文化の素晴ら しさと書道の奥深さの理 解が図られたとともに、	場所	南鳩ヶ谷公民館ホー ル・展示室
参加者	20名	講師の指導により納得のいく作品を作り上げることができた。	定員	20名
決算額	15, 675円		予算額	21千円
実施日	9月から3月 (全6 回)		実施日	4月から3月(全1 0回)
場所	里公民館ホール	卓球を通じ地域住民同士	場所	里公民館ホール
参加者	27人	の交流が図られる。	定員	20名
決算額	31千円		予算額	20千円
実施日	中止		実施日	8月28日
場所		工作づくりの楽しさを学 ぶ	場所	里公民館
参加者			定員	20名
決算額			予算額	20千円

担当	事業名	事業内容	対象者
里公民館	こども体験教室	行き帰りバスを利用し、小学生を対象に、遠方の目的地に向かう事業で、日常では味わえない体験困難なことを体験することを目的としています。	小学生(4年生以 上)
中央ふ れあい 館	親子お菓子作り教室	親子で協力しながらお菓子を作 る。	小・中学生と保護者
中央ふ れあい 館		少年少女がみんなでドッジボー ルをする。	小学3年生~6年生
中央ふ れあい 館	地区合同ラジオ体操の集い	地区の市民を対象に合同でラジオ体操をする。	地区市民

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日 中止		実施日 10月30日
場所	普段は交流のない地区内 同年代の小学生同士の交流が図られるよう	場 所 そなエリア東京
参加者	流が図られるとともに、 今回は、災害への備えの 大切さを学ぶ予定	定 員 20名
決算額		予算額 90千円
実施日		実施日 6月19日,7月3日
場所		場 所 中央ふれあい館 料理実習室
参加者		定 員 各日親子5組(10名)
決算額		予算額 46千円
実施日 7月11日		実施日 中止
場 所 中央ふれあい館 ホール1・2	新型コロテリイルス感染 拡大防止のため事業中 止	場所
参加者 0名		定員
決算額 0千円		予算額
実施日 7月21日		実施日 中止
場所本町小学校校庭	新型コロナワイルス感染 拡大防止のため事業中 止	場所
参加者 0名		定員
決算額 0千円		予算額

担当	事業名	事業内容	対象者
中央ふ れあい 館	夏休み子ども囲碁教室	夏休みに少年・少女に囲碁を学 んでもらい、基本技術を習得し てもらう。	概ね5歳~15歳まで の子ども
中央ふ れあい 館	親子お菓子作り教室 Part2	親子で協力しながらお菓子を作 る。	小・中学生と保護者
中央ふ れあい 館	親子パンづくり教室	親子で協力しながらパンを作 る。	小・中学生と保護者
中央ふ れあい 館	子どもスポーツひろば (卓球)	卓球を行うことにより、スポー ツの楽しさを体感してもらう。	小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	7月21日~23日		実施日	7月27日~30日
場所	中央ふれあい館 講座室1・2号	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	中央ふれあい館 講座室1・2号
参加者	0名	此。	定員	30名
決算額	0千円		予算額	4千円
実施日			実施日	10月16日, 30日
場所			場所	中央ふれあい館 料理実習室
参加者			定員	各日親子5組(10名)
決算額			予算額	46千円
実施日	10月17日, 24日		実施日	実施予定なし
場所	中央ふれあい館 料理実習室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	
参加者	0名	上。	定員	
決算額	0千円		予算額	
実施日	11月21日, 12月5日, 1月9日(2/13は中止)		実施日	11月27日, 12月4日, 1月8日, 2月12日
場所	中央ふれあい館 ホール1・2	早球を通して、スポーツ をする楽しさを体感して もらった	場所	中央ふれあい館 ホール1・2
参加者	延べ32名		定員	各回30名
決算額	9千円		予算額	12千円

担当	事業名	事業内容	対象者
中央ふ れあい 館	子ども料理教室	小学生に料理にチャレンジして もらう。	小学3年生~6年生
中央ふ れあい 館	地区スケート教室	みんなで冬のスポーツであるス ケートをする。	地区市民
中央ふ れあい 館	親子パンづくり教室 Part2	親子で協力しながらパンを作る。	小・中学生と保護者
生涯学 習プラ ザ	親子パン作り教室	パン作り	幼児から小学生の子 と親

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	12月18日		実施日	12月17日
場所	中央ふれあい館 料理実習室	小学生に料理を作る楽し	場所	中央ふれあい館 料理実習室
参加者	15名	さを味わってもらえた。	定員	15名
決算額	28千円		予算額	28千円
実施日	1月9日		実施日	中止
場所	グリーンセンター	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	
参加者	0名	此。	定員	
決算額	0千円		予算額	
実施日	2月20日, 27日		実施日	実施予定なし
場所	中央ふれあい館 料理実習室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	
参加者	0名	此。	定員	
決算額	0千円		予算額	
実施日	3月27日		実施日	11月19日 (土)
場所	生涯学習プラザ	ら、コミュニケーション を図り、食の大切さを学	場所	生涯学習プラザ
参加者	6組12人		定員	12組24人
決算額	24千円		予算額	28千円

担当	事業名	事業内容	対象者
文化推 進室ーャー	文化芸術体験事業	小学生から高校生を対象とした、川口の郷土文化である「初午太鼓」の体験教室を実施予定。	小学生から高校生
文化財課	小・中学校歴史教室	わが国及び地域社会の歴史を 中心に、昔の生活や文化、建造 物等に対する愛着と誇りをもつ とともに、社会科学習への興 味・関心を高めるために、文化 財資料を用いた体験学習を行 う。	市内小・中学生
文化財課	社会科見学	社会科や総合的な学習の時間を中心に、各教科・領域の学習内容に応じて、文化財センター及び分館での見学や文化財資料を活用した学習を行い、郷土の歴史に興味をもてるようにするとともに、学習内容の補完・発展につなげる。	市内小・中学生
文化財課	夏休み子ども体験教室	勾玉作り等の体験学習や文化 財見学会等を実施する。	市内小・中学生及び保護者

令和3年周	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	12月12日 (日)		実施日 12月11日(日)
場所	南平文化会館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所南平文化会館
参加者	0名	此。	定 員 30名
決算額	0千円		予算額 318千円
実施日	5月7日~3月18日		実施日 5月~3月
場所	各学校 文化財センター等	実物資料等を活用し、 体験的な歴史教室を行う ことで、歴史学習と郷土	場 所 各学校・文化財セン ター等
参加者	14, 999名	の文化財に対する児童生 徒の意欲を十分に高める ことができた。	定員
決算額			予算額
実施日	6月2日~1月19日	多くの展示品を紹介	実施日 5月~3月
場所	文化財センター、郷土資料館 旧田中家住宅、歴史自然資料館	し、実際に触れること で、郷土の歴史に関心を もつことができるように なった。また、教科書等	場 所 文化財センター、郷土資料館 旧田中家住宅、歴史自然資料館
参加者	534名	の写真だけでは分からないことにも、実物資料に触れることを通して、気	定員
決算額		づかせることができた。	予算額
実施日	8月11日~8月14日		実施日 7月25日~8月31日
場所	文化財センター・郷 土資料館	を解説後、実際に作る体    験を通して、古代人の知    恵や工夫に興味・関心を	場所郷土資料館
参加者	85名		定員
決算額			予算額

担当	事業名	事業内容	対象者
中央図書館	おはなし会 (中央図書館) (芝北文庫)	ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをとおして子どもと本の出会いの機会を設け、本に親しんでもらうとともに、図書館の利用につなげる。	幼児、小学生
中央図書館	わらべうたとえほんの 会	わらべうたや手あそび、絵本の 読み聞かせを親子で楽しんでも らい、本に親しんでもらうとと もに、図書館の利用につなげ る。	2・3歳の幼児とそ の保護者
中央図書館	みんなであそぼう!わ らべうたとえほん	平日に開催されるわらべうたと えほんの会に参加することが難 しい親子に、わらべうたや絵本 によって子どもとコミュニケー ションをとる楽しさを知っても らうと共に、図書館に親しんで もらう。	1歳以上小学校就学 前の幼児とその保護 者
中央図書館	芝園分室おはなし会	ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをとおして子どもと本の出会いの機会を設け、本に親しんでもらうとともに図書館の利用につなげる。	幼児、小学生

令和3年	<del></del>	効果	令和4年月	度予定
実施日	①毎週土曜日他(中 央)、 ②第2・4金曜日他 (芝北)	通常のおはなし会は回数	実施日	①毎週土曜日他(中 央)、 ②第2・4金曜日他 (芝北)
場所	①中央図書館 ②芝北公民館	を減らして感染予防対策 をした上で実施した。参加した子どもたちに本や	場所	①中央図書館 ②芝北公民館
参加者	①201名 ②16名	物語の楽しさを知っても らうことができ、図書館 の利用促進につながっ た。	定員	なし
決算額	4千円	7-0	予算額	42千円
実施日	毎月第1・3火曜日	回数を減らして感染予防	実施日	毎月第1・3火曜日
場所	中央図書館	対策をした上で実施した。わらべうたや手あそび、絵本の読み聞かせを	場所	中央図書館
参加者	18名	通して、親子で楽しんで もらうことができ、図書 館の利用促進につながっ	定員	なし
決算額	0千円	た。	予算額	0千円
実施日	6月、11月の日曜日 (年2回)		実施日	未定
場所	中央図書館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	中央図書館
参加者	0名	上。	定員	親子15組
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	12月23日	定期のおはなし会がない	実施日	未定
場所	芝園分室	芝園分室で、クリスマス の時期に合わせたおによ り、参加した子どもたち り、参りである。 い本や物語の楽しさを 知ってもらい、読書への 興味につなげることがで きた。	場所	芝園分室
参加者	12名		定員	なし
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
中央図書館	ブックトーク	図書館司書が、要望のあった学校に訪問し、学年やクラス単位で、ブックトーク(本の紹介)をおこなう。もって、児童・生徒の読書活動を推進する。	小学生、中学生
前川図書館	おはなし会	ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをとおして子どもと本の出会いの機会を設け、本に親しんでもらうとともに、図書館の利用につなげる。	幼児、小学生
前川図書館	おさなごのおはなし会	わらべうたや手あそび、絵本の 読み聞かせを親子で楽しんでも らい、本に親しんでもらうとと もに、図書館の利用につなげ る。	2歳から入園前の幼 児とその保護者
新郷図書館	おはなし会	ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをとおして子どもと本の出会いの機会を設け、本に親しんでもらうとともに、図書館の利用につなげる。	幼児、小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	5月31日		実施日	5月30日
場所	芝園分室	   さまざまなジャンルの本   を紹介することにより、   子どもたちへの本への興	場所	芝園分室
参加者	1名	味を喚起することができた。	定員	参加者6名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	毎週土曜日	※新型コロナウイルスの	実施日	毎週土曜日
場所	前川図書館3階講座 室2	ため10/16〜再開 ストーリーテリングを初 めて聞くという子が多 かったが、回を重ねるご	場所	前川図書館3階講座室2
参加者	159名	とに物語の楽しさに目覚める子が少しずつ増え、 本の貸出や図書館利用促	定員	各回7名
決算額	38千円	進につながった。	予算額	108千円
実施日	毎月第1・2・3金 曜日	※新型コロナウイルスの	実施日	毎月第1・3金曜日
場所	前川図書館3階講座 室1・2	ため開催は12月~1月の み 親子でわらべうたや絵本	場所	前川図書館3階講座 室1・2
参加者	40名	を楽しむことで、幼児の 言葉の獲得や読書に親し むための第一歩につな	定員	各回6組
決算額	12千円	がった。	予算額	72千円
実施日	毎月第1~4土曜日 他		実施日	毎月第1~4土曜日 他
場所	新郷図書館	た子どもたちに本や物語 の楽しさを知ってもらう	場所	新郷図書館
参加者	75名		定員	幼児の部・小学生の 部、各10名
決算額	40千円		予算額	98千円

担当	事業名	事業内容	対象者
新郷図書館	絵本とわらべうたの会	わらべうたや手あそび、絵本の 読み聞かせを親子で楽しんでも らい、本に親しんでもらうとと もに、図書館の利用につなげ る。	2・3歳の幼児とそ の保護者
横曽根図書館	おはなし会	ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをとおして子どもと本の出会いの機会を設け、本に親しんでもらうとともに、図書館の利用につなげる。	幼児、小学生
横曽根図書館	わらべうたであそぼう	わらべうたや手あそび、絵本の 読み聞かせを親子で楽しんでも らい、本に親しんでもらうとと もに、図書館の利用につなげ る。	1歳から入園前の幼 児とその保護者
戸塚図 書館	おはなし会	ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをとおして子どもと本の出会いの機会を設け、本に親しんでもらうとともに、図書館の利用につなげる。	幼児、小学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	毎月第2・4金曜日		実施日	毎月第2・4金曜日
場所	新郷図書館	11/26~1/21の期間、感染 予防対策をした上で実施 した。参加した親子にわ らべうたや手遊び、絵本	場所	新郷図書館
参加者	13名	の楽しさを知ってもらう ことができ、図書館の利 用促進につながった。	定員	各回親子5組
決算額	8千円	7	予算額	42千円
実施日	毎週土曜日	- 10/16~感染予防対策をし	実施日	毎週土曜日他
場所	横曽根図書館	た上で、定例おはなし 会・クリスマスおはなし 会を実施した。参加した	場所	横曽根図書館
参加者	71名	子どもたちに本や物語の 楽しさを知ってもらうこ とができ、図書館の利用 促進につながった。	定員	各部8名 他
決算額	32千円		予算額	104千円
実施日	毎週第3水曜日		実施日	毎週第3水曜日
場所	横曽根図書館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	横曽根図書館
参加者	0名	上。	定員	4組
決算額	0千円		予算額	24千円
実施日	毎週土曜日他	新型コロナウイルス感染拡大防止のため10月まで中止、11月より再開した。参加した子どもたちに本や物語の楽しさを知ってもらうことができ、図書館の利用促進につながった。	実施日	毎週土曜日他
場所	戸塚図書館		場所	戸塚図書館
参加者	203名		定員	幼児の部・小学生の 部、各10名
決算額	38千円		予算額	108千円

担当	事業名	事業内容	対象者
戸塚図書館	絵本とわらべうたの会	わらべうたや手あそび、絵本の 読み聞かせを親子で楽しんでも らい、本に親しんでもらうとと もに、図書館の利用につなげ る。	1歳半から入園前の 幼児とその保護者
鳩ヶ谷 図書館	おはなし会	ストーリーテリングや絵本の読み聞かせをとおして子どもと本の出会いの機会を設け、本に親しんでもらうとともに、図書館の利用につなげる。	幼児、小学生
鳩ヶ谷 図書館	おはなしじゅうたん	わらべうたや手あそび、絵本の 読み聞かせを親子で楽しんでも らい、本に親しんでもらうとと もに、図書館の利用につなげ る。	2歳以上の幼児とそ の保護者
科学館	プラネタリウム学習投 影	プラネタリウムを利用した天文 学習を行う。市内小学校では、 年間指導計画に位置付けられて いる。	市内全小学4年生·中学生(希望制)· 高校生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	1月13日	中止、1月より再開した	実施日	毎月第2・4木曜日
場所	戸塚図書館	が、その後、まん延防止 措置対象地域となったた め、1回のみの開催となっ た。	場所	戸塚図書館
参加者	10名	た。 わらべうたや手遊びを親 子で楽しみ、絵本の読み 聞かせを行うことによ	定員	各回親子5組
決算額	2千円	り、本に親しみ、図書館 利用促進につなげること ができた。	予算額	48千円
実施日	毎週土曜日他	感染症対策で10月16	実施日	毎週土曜日他
場所	鳩ヶ谷図書館	日からの開催でしたが、 ストーリーテリングや絵 本の読み聞かせを行うこ とにより、参加した子ど	場所	鳩ヶ谷図書館
参加者	77名	もたちに本や物語の楽し	定員	各回6名
決算額	0千円	につながった。	予算額	0千円
実施日	第2・4金曜日	感染症対策で3回のみの	実施日	第2・4木曜日
場所	鳩ヶ谷図書館	恩栄症が取てる国のより 開催でしたが、わらべう たや手あそび、絵本の読 み聞かせを通して、親子	場所	鳩ヶ谷図書館
参加者	4名	で楽しんでもらうことができ、図書館の利用促進につながった。	定員	各回5組10名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	学習利用に指定した 日	宇際の空での組続学羽	実施日	学習利用に指定した 日
場所	科学館	され困難な部分かめる  が、プラネタリウムでの   	場所	科学館
参加者	5, 490名		定員	160名/回
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
科学館	科学展示室学習利用	科学への興味関心を持たせるために、科学展示室体験、ミニ実験ショーや科学ものづくり教室を行う。	小学生・中学生
科学館	プラネタリウム一般投 影	今夜の星空及び天文の話題等生 解説と番組をあわせた投影を行 う。	小学校高学年以上
科学館	プラネタリウムキッズ アワー	テーマに沿った子ども向けのわ かりやすい星空解説中心の投影 を行う。	小学校低学年以上
科学館	宇宙の教室	天文学の話題を紹介し、星に対 する興味関心を育てる講座を開 催する。	小学校高学年以上

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	学習利用に指定した 日	    利用する学年の学習指導	実施日	学習利用に指定した 日
場所	科学館		場所	科学館
参加者	8,464名	を提供することで、学習 効果が高まり、理解が深 まった。	定員	120名/回
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	木土日祝日と学校の春・ 夏・冬休み期間の平日	日常では、見ることが難	実施日	木土日祝日と学校の春・ 夏・冬休み期間の平日
場所	科学館	しい星空について、プラ ネタリウムでの疑似体験 を通じて、星の動きや天	場所	科学館
参加者	17,514名	文現象等について解説することで宇宙や天文について興味関心を高めるこ	定員	160名/回
決算額	14,899千円	とができた。	予算額	14,490千円
実施日	日祝日		実施日	日祝日と学校の春・ 夏・冬休み期間の平日
場所	科学館	宇宙や天文に親しみやすいテーマを設定することで、プラネタリウムでの	場所	科学館
参加者	99名	疑似体験を通じて身近な  天体現象への興味関心を  高めることができた。	定員	160名/回
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	3月19日		実施日	年間の指定日
場所	科学館	座を開催し、天文に関心 のある子どもに対し知識	場所	科学館
参加者	73名		定員	160名/回
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
科学館	サイエンスショー	身近に起こる現象を科学的な原 理を交えながら考える実験 ショーを開催する。	未就学児・児童生徒 とその保護者
科学館	わくわくワーク	身の回りにある素材を使った簡 単なものづくり教室を開催す る。	未就学児・児童生徒 とその保護者
科学館	どきどきサイエンス	テーマのあるものづくり・観 察・実験などを行う教室を開催 する。	未就学児・児童生徒 とその保護者
科学館	にこにこ実験室	実験器具の操作を学びながら、 親子で科学の謎を解明する実験 教室を開催する。	小学3年生~高校生 までとその保護者

令和3年月	<del>-</del> 度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	日曜日・祝日		実施日	日曜・祝日
場所	科学館	来館者の科学的な知識を 高め、演示や説明を通じ	場所	科学館
参加者	3, 222名	て、科学に対する関心を 深めることができた。	定員	なし
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	土曜日・長期休業中 の火・木		実施日	土曜日・長期休業中 の火・木
場所	科学館	ある科学的な要素を知	場所	科学館
参加者	1,803名	り、興味関心を高めることができた。	定員	40人/回
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	日曜日・祝日・長期 休業中の水・金		実施日	日曜日・祝日・長期 休業中の水・金
場所	科学館	観察や実験を通して、自 らの手で行うことの大切	場所	科学館
参加者	2,431名	さや面白さを体感することができた。	定員	20人/回
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	日曜日ただし特別イ ベント期間を除く		実施日	日曜日ただし特別イベント期間を除く
場所	科学館	科学による話題づくりや 共通体験によって科学の	場所	科学館
参加者	313名		定員	8組/回
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
科学館	夏休み科学教室	講座ごとに、それぞれのテーマ に沿った観察・実験を行い、自 ら考えながら探求する心を育て ていく特別事業を開催する。	小学生
科学館	科学ものづくり教室		小学生以上の児童生 徒
科学館	サイエンスクラブ	小学4年生~6年生を対象に、 科学に触れ、楽しみながら学ぶ ことができる講座を開催する。	小学3年生~6年生
科学館	科学出張教室	市のイベントや希望した幼稚園・保育所、学校を訪れ、実験の演示や科学ものづくりの指導を行う。	未就学児・児童生徒 とその保護者

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	夏休み期間の8日間		実施日	夏休み期間の8日間
場所	科学館	テーマに沿った観察・実験を通して探求心を育て	場所	科学館
参加者	122名	ることにより、理科好き な児童を増やすことがで きた。	定員	各講座による
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	年間の指定日(12日 間)		実施日	年間の指定日(12日 間)
場所	科学館	興味関心だけでなく、技能を学ぶことにより、電気工作を通じて様々なも	場所	科学館
参加者	296名	のの仕組みを知ろうとす	定員	各講座による
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	6日		実施日	2期開催(1期につき3 日間)
場所	科学館	連続講座とすることで、 より深く科学に触れ、科	場所	科学館
参加者	54名	学的な好奇心を高めることができた。	定員	各期30人
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	学校等からの申請に より実施(16回)		実施日	学校等からの申請に より実施
場所	学校等	科字の面日さを驚さを もって体感することがで きた。	場所	学校等
参加者	2, 369名		定員	なし
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
科学館	理科移動教室	科学館で学習指導要領に沿った 学習や教材教具の提供を行う。	小学生・中学生
科学館	講師派遣	職員が学校を訪れ、理科学習の 支援や指導助言を行う。	小学生・中学生
科学館	チャレンジサイエンス	適応指導教室に通う児童生徒 に、観察・実験を行う。	適応指導教室に通う 児童生徒
科学館	天文台夜間観測会	その時々の月・惑星や星雲・星 団などを観測する。	中学生以下は保護者同伴

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	学校等からの申請に より実施(1回)		実施日	各学校からの申請に より実施
場所	科学館	  科学館施設・備品等を用  い、学びを深め探求的な	場所	科学館
参加者	82名	学習の機会を提供することができた。	定員	なし
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	各学校からの申請に より実施(10回)		実施日	各学校からの申請に より実施
場所	各学校	科学の面白さを伝えると共に、実際に操作する活動を取り入れることによ	場所	各学校
参加者	849名	動を取り入れることにより、より児童の興味関心 を高めることができた。	定員	なし
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	年間の指定日(8回)		実施日	年間の指定日(8回)
場所	教育研究所または科 学館	普段適応指導教室では体 験することのできない装 置や器具を持参すること	場所	教育研究所または科 学館
参加者	114名	で、教科書からだけでは 学ぶことのできない体験 をすることができた。	定員	なし
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	5回		実施日	晴天時、第2、4土曜 日
場所	科学館	とができない大体の様子    を実際に観察ることで、	場所	科学館
参加者	199名		定員	20人程度
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
科学館	太陽観測実習	実際の観測機材を使った分光観 測や黒点スケッチを行う。	高校生以上
科学館	太陽観測出張授業	特殊フィルター付き望遠鏡での 太陽表面の様子の観測及び解説 を行う。	市内小学6年生・中 学3年生
科学館	夜間出張観望会	学校等に出張して夜間の天体観望会を行う。	児童・生徒と関係者
スポー ツ課	少年少女ふれあいなわ とび大会	なわとびを通じて体力の向上を 図り、親子及び友達同士のふれ あいを深め、豊かな心を養う。	小学生・保護者

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	実施なし		実施日	8月2回予定
場所	科学館	新型コロナウィルス感染	場所	科学館
参加者	なし	防止のため中止。	定員	20名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	各学校からの申請に より実施 (4回)		実施日	各学校からの申請に より実施
場所	各学校・公民館他	望遠鏡を使用し実際に観測を体験をすることで、	場所	各学校・公民館他
参加者	351名	天体について興味関心を  高め、教育普及を図るこ  とができた。	定員	50人程度
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	各学校等からの申請 により実施(2回)		実施日	各学校等からの申請 により実施
場所	各学校・公民館他	望遠鏡を使用し実際に夜 間観測を体験をすること で、天体や宇宙について	場所	各学校・公民館他
参加者	68名	興味関心を高め、教育普及を図ることができた。	定員	50人程度
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	①10月12日~11月12 日 ②2月7日~3月4日		実施日	①11月12日 ②3月4日
場所	①②各小学校	姿勢を養った。   令和3年度は通信制で開       催。	場所	①②芝スポーツセン ター
参加者	①12796人 ②13756人		定員	①②なし
決算額	128千円		予算額	189千円

担当	事業名	事業内容	対象者
スポー ツ課	少年少女グラウンドゴ ルフ体験講習会	楽しみながら団体行動において、ルールを守ることを学ぶとともに、レクリエーションを通して豊かな心を養う。	小学3年生以上
スポー ツ課	少年少女スポーツ大会 (柔道・剣道)	少年少女の健全育成及び体力向 上。	小学生・保護者
予防課	少年少女消防体験教室	消防訓練など消防の仕事を体験することにより、防火防災に関する知識と心構えを学ぶとともに、参加者が体験教室で学んだことを家族と話すことによって、家庭から防火防災意識の向上を図る。	市内在住の小学 5 ・ 6 年生
選挙管理委員務局	選挙出前講座	市及び埼玉県選挙管理委員会が 市内の学校へ伺い、選挙に関す るミニ講座や模擬投票を行い、 選挙の意義や重要性などの理解 を深めることを目的とする。	市内の学校に通う 小・中・高校生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	①6月12日 ②6月19日		実施日	①6月11日 ②6月18日
場所	対象小学校2校	コロナウイルス感染症拡	場所	対象小学校2校
参加者	①0人 ②0人	大防止のため事業中止。	定員	①②各50人
決算額	0円		予算額	0円
実施日	①柔道 4月11日中止 ②剣道 6月27日		実施日	①柔道 4月10日中止 ②剣道 7月3日
場所	①②体育武道センター	武道を通じて礼儀作法を 学ぶとともに、勝敗を受	場所	①②体育武道センター
参加者	①柔道 0人 ②剣道 192人	け入れる姿勢が育成され	定員	①②なし
決算額	29千円		予算額	103千円
実施日	未開催		実施日	10月1日
場所	消防局等	新型コロナウイルス感染	場所	消防局等
参加者	50名	拡大防止のため事業中 止。	定員	30名
決算額	0千円		予算額	9千円
実施日	5回		実施日	各学校からの依頼に より実施予定
場所	各学校	べ、実施後アンケートでは選挙に関心を持つ生徒	場所	各学校
参加者	1,011名		目標	1,000名
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
選挙書会局	中·高校生選挙事務体 験事業	近く有権者となる市内中・高校 生を対象に、選挙事務体験を通 じて、選挙への関心を深めても らうことを目的とする。 記念品として中学生には文房 具、高校生には図書カードを贈 呈。	市内の学校に通う 中・高校生

令和3年	<b></b> 度実績	効果	令和4年度予定
実施日	令和3年10月31日 令和4年2月6日		実施日 未定(1回)
場所	各投票所		場所各投票所
参加者	98名		目 標 100名
決算額	570千円		予算額 600千円

## ②団体活動

担当	事業名	事業内容	対象者
青少年対 策室	明るい街づくり運動推 進大会	青少年の健全育成に功労のあった団体、個人及び善行のあった 青少年の表彰を行うとともに青 少年健全育成に向けて大会宣言 並びに記念講演等を行う。	市民
青少年対策室	青少年指導者養成講習 会	青少年の健全な育成に必要とされる体験活動において運営。指導にあたる次代を担うリーダー(青年リーダー)を養成し、地域における青少年活動の活性化や新たな人材の確保につなげる。	18歳~35歳の市民
危機管 理課	中学生対象 防災リーダー認定講習	「災害に強いまちづくり」の一環である川口市防災リーダーの育成において、地域における災害時の初動対応の担い手として期待される中学生に対し、認定講習を実施する。	市内中学生
交通安 全対策 課	交通安全モデル推進小 学校	行政・警察・交通安全協会・教育委員会が連携して、児童を対象に交通安全知識の普及と交通安全意識の高揚を図る。	川口・武南警察署管 内の各小学校1校

令和3年月	度実績	効果	令和4年度	予定
実施日	3月12日		実施日	3月4日
場所	川口総合文化セン ター リリア 音楽 ホール		場所	川口総合文化セン ター リリア 音楽 ホール
参加者	177名		定員	600名
決算額	820千円		予算額	1,405千円
実施日	中止		実施日	10月15日
場所	_	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	上青木公民館
参加者	_	i -	定員	30名
決算額	3,000円		予算額	31千円
実施日	8月25日、26日	IP+///) = PP 1. > 4. = 5% ch. 14.//c	実施日	未定
場所	鳩ヶ谷中学校	防災に関する知識や技術 を身につけるとともに、 防災について興味を持た せることで、地域防災力	場所	芝中学校
参加者	132名	の向上に貢献できる人材 の養成に繋がっている。	定員	未定
決算額	0円		予算額	0円
実施日	通年		実施日	通年
場所	各学校	児童の父連安全知識の音    及と交通安全意識の高揚    が図られた。	場所	各学校
参加者	2校		定員	2校
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
環境総 務課	こどもエコクラブ	環境省では、平成7年度から「こどもエコクラブ」事業を通じて、子どもたちが地域の中で主体的に環境学習や実践活動ができるよう支援しており、本市(コーディネーター)においてもエコクラブの登録、会員手帳・ニュース等の配布及び情報提供等の支援活動をおこなっている。	登録団体及び登録希 望者
神根西公民館	青少年健全育成研修会	家庭や地域が一体となって青少年の健全育成に対して理解を深め、家庭の教育力向上及び青少年育成委員の意識向上を図る。	ブロック内青少年育成委員
芝園公 民館	芝園公民館地区文化祭	実行委員会が主催する芝園公民 館地区文化祭実行委員会に青少 年育成事業の一環として協力・ 助成する。	小学生
中央図書館	読み聞かせボランティ ア中級講座	読書支援事業として、市内において子どもへの読み聞かせを実施する方へ指導をおこなうことによりそのよりよい活動を促進する。(読み聞かせボランティア初級講座と中級講座は隔年で交互に実施)	市内小学校等で読み 聞かせボランティア 活動をおこなってい る方

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	通年		実施日 通年
場所	市内各所		場所市内各所
参加者	1,046名	者数は80名減少した。	定 員 なし
決算額	0千円		予算額 0千円
実施日	11月20日		実施日 未定
場所	神根西公民館	新型コロナウイルス感染	場所神根西公民館
参加者	0名	拡大防止のため事業中  止。 	定 員 —
決算額	0円		予算額 2,000円
実施日	11月13日・14日 →中止		実施日 11月12日·13
場所	芝園公民館・芝園団地広場	新型コロナウイルス感染	場所 芝園公民館・芝園団地広場
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	定員一
決算額	0千円		予算額 10千円
実施日	①11月12日、26日 ②11月17日 ③12月9日		実施日 未定
場所	<ul><li>①中央図書館</li><li>②戸塚図書館</li><li>③鳩ケ谷図書館</li></ul>	万々に、講義や実習指導    をとおして、読み聞かせ    についての知識や技術を	場所中央図書館他
参加者	62名		定 員 未定
決算額	100千円		予算額 150千円

担当	事業名	事業内容	対象者
救急課	「ジュニア救命士」 救命講習会の開催	夏休みを利用し、一般公募に よる普通救命講習を実施する。	市内在住・在学の 6 年生と中学生
救急課	児童に対する救命入門 コースの開催	学校担当者と調整し、市内小学校へ出向し、5・6年生の児童を対象に応急手当の重要性を解説し、胸骨圧迫及びAEDの取扱いを実技指導し、「命の大切さ」を認識してもらう。	市内在学の5・6年生
救急課		学校担当者と調整し、市内中学校へ出向し、学年単位や部活動をしている生徒に対して、応急手当の重要性を解説し、胸骨圧迫及びAEDの取扱いを実技指導し、「命の大切さ」を認識してもらう。	市内在学の中学校

令和3年周	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	未開催		実施日	8月19日から8月25日
場所	_	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	消防局
参加者	_	此。	定員	300名(8回開催)
決算額	0千円		予算額	240千円
実施日	通年	応急手当の重要性を理解し、胸骨圧迫及びAEDの 取扱いを体験できた	実施日	通年
場所	各小学校		場所	各小学校
参加者	5・6年生 182名		定員	5•6年生
決算額	100千円		予算額	100千円
実施日	通年		実施日	通年
場所	各中学校	省し、胸育圧坦及いAE Dの取扱いについて実施 Lたことで 「命の大切	場所	各中学校
参加者	生徒 49名		定員	生徒
決算額	50千円		予算額	100千円

## ③啓発活動

担当	事業名	事業内容	対象者
青少年対 策室	愛のひと声・あいさつ 運動	青少年育成委員を中心に日常生活の中で地域の青少年に声かけを行い、非行防止、事故防止を図る。特に7月1日~8月31日の夏休み中を強調期間として取り組む。	市内の青少年
青少年対 策室	ン	青少年育成委員、青少年関係団体による駅頭での啓発物の配布等で、青少年の非行防止についての市民の意識を高める。また、行政及び関係団体等が相互に県警・協力し青少年の非行と健全育成の一層の推進を図る。	市民
青少年対策室	おかめ市街頭補導	毎年12月に行われる川口神社・鳩ヶ谷氷川神社のおかめ市及び飯塚氷川神社のくまで市にて、 青少年育成委員等が青少年の補 導及び事故防止にあたる。	青少年
政策審議室	チャレンジ!2020絵画 コンクール		市内在住・在勤・在学・在園者

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 度予定
実施日	通年	:	実施日	通年
場所	市内全域	  青少年の非行防止と健全  育成のより一層の推進が	場所	市内全域
参加者	のべ61,440人	図られた。	目標	実施団体の割合増
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	①11/5 ②11/1		実施日	①7/7、11/1 ③11/8
場所	①東川口駅頭 ②SKIPシティ多目的 ホール	青少年の非行防止と健全	場所	①川口駅頭、東川口 駅頭 ②鳩ヶ谷市民ホール
参加者	①職員のみで実施 ②40人	育成のより一層の推進が   図られた。 	目標	実施団体の割合増
決算額	41,890円		予算額	69千円
実施日	中止	新型コロナウイルス感染	実施日	①12月15日 ②12月19日 ③12月25日
場所	_	症拡大防止に配慮して、 おかめ市・熊手市の事業 規模が縮小されたことに	場所	①川口神社 ②飯塚氷川神社 ③鳩ヶ谷氷川神社
参加者	_	伴い、青少年の外出も減少するものと判断して、 補導本部の設置を見合わ	目標	青少年の安全確保
決算額	0円	せた。	予算額	1千円
実施日	4月、8月		実施日	_
場所	第一本庁舎1階 多目的スペース	役所に展示することで、 多くの市民が目にする機 会を提供し、東京2020大	場所	_
応募者	461名(うち入賞者26 名)		定員	_
決算額	242千円		予算額	_

担当	事業名	事業内容	対象者
危機管理課	親子防災教室	たが、新型コロナウイルス感染	川口市在住・在学の 小学生から中学生の 子ども及びその保護 者
協働推進課	男女共同参画啓発誌の 発行	男女共同参画についての啓発を 促すため、幼児向け、中学生向 けに冊子を作成し、市内の保育 所・保育園、幼稚園、中学校を 通じて配布。	市内の保育所・保育 園・幼稚園の5歳児 市内の中学校の1年 生
協働推進課	男女共同参画啓発誌の 発行	デートDVについての啓発を促すため、高校生向けに冊子を作成し、市立高校を通じて配布。 (※令和3年度まで)	川口市立高等学校の 1年生
協働推進課	男女共同参画啓発付箋 の配布	デートDVについての啓発を促すため、高校生向けに付箋を作成し、市立高校を通じて配布。 (※令和4年度から)	川口市立高等学校の 1年生

令和3年原	度実績	効果	令和4年月	<b>要予定</b>
実施日	2月から3月末まで		実施日	7月24日
場所	web上にて公開	クイズを通じて自分の家 の防災対策を考え直し、 自助の在り方を家族で話	場所	オンラインにて体験
参加者	77名(回答数)	  し合うきっかけとなるこ  とを期待している。	目標	90名
決算額	0円		予算額	550千円
実施日	7月中旬配布		実施日	6月中旬配布
場所	市内幼稚園・保育所・ 保育園・市内中学校に 配布	男女共同参画について、 幼児や生徒及びその保護	場所	市内幼稚園・保育所・ 保育園・市内中学校に 配布
参加者	幼児向け:5,600部 中学生向け:4,800部	者にもわかりやすく啓発 することができた。	目標	幼児向け:5, 700部 中学生向け:5, 100部
決算額	423千円		予算額	541千円
実施日	5月下旬配布		実施日	
場所	川口市立高等学校	デートDVについて、生 徒及びその保護者にもわ	場所	
参加者	1年生:700部	かりやすく啓発すること ができた。	目標	1
決算額	76千円		予算額	1
実施日	_		実施日	5月下旬配布
場所	_		場所	川口市立高等学校
参加者	_		目標	1年生:1000部
決算額	_		予算額	76千円

担当	事業名	事業内容	対象者
協働推進課	青少年ボランティア 啓発ポスター事業	ボランティアに対する関心を高めることを目的とした普及・啓発用ポスター図案を募集。最優秀作品はボランティア見本市のポスター図案として使用。	小学生、中学生
協働推進課	ボランティアポイント 制度	川口市青少年ボランティア育成 委員会で対象とするボランティ ア活動体験1時間につき1ポイントを付与し、10ポイント毎 にグリーンセンター無料招待 券、20ポイント毎に認定書と プラネタリウム無料観覧券を授 与。	小学生から高校生ま で
協働推進課	I	青少年のボランティアに対する 関心を高め、活動を促進するこ と及び川口市青少年ボランティ ア育成委員会の事業の周知・動 機づけのために、啓発グッズと してピンバッジを条件に応じて 配布。	小学生から25歳までの青少年及び川口 市青少年ボランティア育成委員
交通安 全対策 課	交通安全壁新聞	季節ごとの交通安全運動に合わせて、手作りの壁新聞を発行し、市内の保育所や幼稚園(親子だより)、小学校(交通安全だより)、中学校・高等学校(交通安全ニュース)に配付している。	市内の保育所、幼稚 園及び小・中・高等 学校の幼児・児童・ 生徒

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	募集6月 表彰式10月 17日 展示12月~1月	応募対象である小中学生	実施日	募集5月 表彰式10月 1日 展示12月~1月
場所	_		場所	_
応募者	31名	ことで一般にもボラン ティアの啓発を行うこと ができた。	目標	500名
決算額	38千円		予算額	38千円
実施日	通年		実施日	通年
場所	かわぐち市民パート ナーステーション他	ボランティアの体験時間 の累積が目に見えるた め、青少年のボランティ	場所	かわぐち市民パート ナーステーション他
ポイント	1,767ポイント	アへの意欲向上に繋がった。	目標	3500ポイント
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	_		実施日	通年
場所	_	ボランティア体験事業の 参加者や青少年ボラン ティア啓発ポスターの応 募者に配布することで、	場所	かわぐち市民パート ナーステーション他
参加者	_	事業周知や参加意欲向 上、ボランティアの啓発 を図る。	目標	1,000個
決算額	347千円		予算額	0千円
実施日	春、夏、秋、冬の年4 回		実施日	春、夏、秋、冬の年4 回
場所	各施設及び各学校	使の父囲安全に対する関   心と意識の高揚が図ら   れ、交通事故の抑止に繋	場所	各施設及び各学校
配付数	6,834枚		配付数	6,834枚
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
福祉総 務課	社会を明るくする運動	1	青少年関係者、 学校・PTA関係 者、 一般市民
福祉総 務課	川口市社会福祉大会	社会福祉功労者の表彰及び地域 福祉実践者の活動発表や金婚、 ダイヤモンド婚、プラチナ婚を 迎えられたご夫妻のお祝いを し、「思いやり、いたわりあ い、助けあい」の福祉の心を育 む。	受賞者等関係者、一般市民
福祉総 務課	川口市福祉の日デザイン画募集事業	デザイン画をとおして市民一人 ひとりがそれぞれの立場で福祉 の心を育て、思いやりで支えあ う福祉のまちづくりの推進を図 る。	市内在住・在勤の方(小学生以上)
福祉総 務課	川口市福祉の日福祉啓 発標語募集事業	市民一人ひとりが、それぞれの 立場で福祉の心を育て、思いや りで支えあう福祉のまちづくり の推進を図る。	市内在住・在勤の方 (小学生以上)

令和3年原	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 度予定
実施日	通年	メイン事業である中央大会は新型コロナウイルス	実施日	7月12日
場所	_	感染拡大防止のため中止 したが、キャスティビ ジョンを活用した広報	場所	リリア音楽ホール
参加者	_	や、中学校を対象とした非行防止教室の開催を通じて、青少年の犯罪・非	目標	600名
決算額	4,375千円	行防止に対する意識啓発 が図られた。	予算額	4,367千円
実施日	10月23日	メイン事業である社会福 祉大会は新型コロナウイ	実施日	10月22日
場所	リリア・メインホール	ルス感染症の影響により 縮小での開催となりまし たが、金婚・ダイヤモン	場所	リリア・メインホー ル
参加者	277名	ド婚に係る賀詞贈呈事業 やデザイン画募集事業の 実施を通じて、市民の福	目標	2,000名
決算額	3,481千円	祉の心を育むことができ た。	予算額	5, 184千円
実施日	4月1日~6月18日		実施日	4月1日~6月17日
場所	_	多くの生徒・児童に参加 していただくことで、青	場所	_
参加者	1,250名	少年の福祉の心を育むこ とができた。	目標	2,500名
決算額	427千円		予算額	426千円
実施日			実施日	4月1日~6月17日
場所			場所	_
参加者			目標	3,000名
決算額			予算額	352千円

担当	事業名	事業内容	対象者
生活衛生課	いのちの教室	動物愛護に係る精神の醸成に資する各種活動	市内の小学生
上下水道総務課	水道ポスターコンクー ル	水道に関するポスターを募集 し、優秀者には表彰を行う。ま た入賞作品を広報誌で紹介する とともに、展示会を開催する。	市内小学4年生
西公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	登下校時、夏祭り、町会行事で の声かけ等による防犯パトロー ル活動。	青少年
西公民館	熊手市おかめ市巡回補 導	熊手市おかめ市における青少年 の非行防止。	青少年

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	なし	:	実施日	未定
場所	市内小学校	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	未定
参加者	0名	此。	定員	なし
決算額	0千円		予算額	40千円
実施日	募集:4月、展示会: 8~9月	子どもたちに水の大切さ	実施日	募集:4月 表彰式:新型コロナ ウイルス感染拡大を うけR4は実施しない 展示会:8~9月
場所	展示会:イオンモー ル川口、アトリア	を理解してもらうととも に、その作品を一般に紹 介することにより、市民	場所	展示会:アトリアほか
参加者	2,624名	の水道事業に対する理解	定員	
決算額	431千円		予算額	428千円
実施日	7月~8月		実施日	7月~8月
場所	西公民館地区内	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	西公民館地区内
参加者	0名	止。	目標	100名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	12月19日		実施日	12月19日
場所	飯塚氷川神社	青少年の非行を未然に防止する。	場所	飯塚氷川神社及び周 辺
参加者	14名		目標	16名
決算額	16千円		予算額	30千円

担当	事業名	事業内容	対象者
幸栄公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	「地域の子どもは地域で守り育 てる」のスローガンのもとに青 少年を非行から守る。	青少年
幸栄公民館	夏休み青少年非行防止 キャンペーン	地域社会で声を掛け合い青少年を非行から守る。	市民
幸栄公民館	おかめ市街頭補導	祭りの中で、青少年健全育成の 指導を行う。	青少年
並木公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	青少年育成委員を中心に日常 生活の中で地域の青少年に声か けを行い、非行防止、事故防止 を図る。特に7月1日~8月31日の 夏休み中を強調期間として取り 組む。	地域の青少年

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 臣予定
実施日	7月21日~8月31日	:	実施日	7月21日~8月31日
場所	幸栄地区内	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	幸栄地区内
参加者	_	此。	定員	_
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	7月8日		実施日	7月7日
場所	川口駅	新型コロナウイルス感染	場所	川口駅
参加者	_		定員	_
決算額	_		予算額	_
実施日	12月15日		実施日	12月15日
場所	川口神社周辺	新型コロナウイルス感染	場所	川口神社周辺
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	定員	20名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	37日		実施日	通年
場所	並木2丁目町会 並木3丁目町会	育少年の非行防止と健 全育成のより一層の推進 が図られた。	場所	各町会
参加者	延580人		定員	未定
決算額	0円		予算額	0円

担当	事業名	事業内容	対象者
青木公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	地区内非行防止事業	地区内の青少年
前川公民館	青少年健全育成研修会 (前川南公民館と共 催)	「地域の子どもは地域で守り育 てる」視点から講演会形式によ る研修を行う。	前川公民館地区・南 前川公民館地区の青 少年育成協議会役員
前川公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	地区内非行防止事業	青少年
前川南公民館		青少年を取り巻く環境と社会情勢を題材として、講演会形式による研修を行う。	市民

令和3年	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 度予定
実施日	夏休み期間等		実施日	夏休み期間等
場所	青木地区内	地域の青少年の非行防止	場所	青木地区内
参加者	_	や事故防止に役立った。	目標	_
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	2月26日		実施日	11月26日
場所	前川公民館視聴覚室	新型コロナウイルス感染	場所	前川公民館視聴覚室
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	目標	40名
決算額	0千円		予算額	60千円
実施日	夏休み期間中		実施日	夏休み期間中
場所	前川公民館地区内	新型コロナウイルス感染	場所	前川公民館地区内
参加者	0人	拡大防止のため事業中 止。	目標	延べ300人
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	2月26日		実施日	11月26日
場所	前川公民館視聴覚室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	前川公民館視聴覚室
参加者	50名程度		目標	50名程度
決算額	10千円		予算額	13千円

担当	事業名	事業内容	対象者
南平公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	地区内非行防止事業	青少年
領家公民館	愛のひと声、あいさつ 運動	青少年育成委員を中心に日常生活の中で、地域の青少年に声掛けを、行い、非行防止、事故防止を図る。	青少年
朝日公民館		朝日公民館地区青少年育成協議会が中心となり、地区町会、自治会の協力をいただき、青少年の健全な育成を図るべく、夜間パトロールを実施。	青少年
神根公民館	神根ブロック公民館地区青少年健全育成研修会		地区内 ・小中学校PTA ・青少年育成団体 ・一般

令和3年月	<del>-</del> 度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	夏休み期間中	青少年の非行防止と健全	実施日	夏休み期間中
場所	地区内		場所	地区内
参加者	2, 287名	育成のより一層の推進が 図られた。	目標	900名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日			実施日	夏季
場所	領家地区	新型コロナウイルス感染	場所	領家地区
参加者	0名	_	目標	2,000名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	8月5日		実施日	8月5日
場所	朝日公民館地区	新型コロナウイルス感染	場所	朝日公民館地区
参加者	0名	拡大防止のため、中止。	目標	3 0 名
決算額	7千円		予算額	7千円
実施日	_		実施日	未定
場所	神根東公民館	新型コロナリイルス感染 拡大防止のため中止とし た	場所	神根東公民館
参加者	0名		定員	_
決算額	0千円		予算額	5千円

担当	事業名	事業内容	対象者
芝北公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	日常生活の中で地域の青少年に 声をかけを行い、非行防止、事 故防止を図る。 夏休み期間を強化期間とする。	地区の青少年
芝富士公民館		地域の青少年を暖かく見守り、非行から守る。	地区青少年育成協議会委員
芝富士公民館	「愛のひと声・あいさ つ運動」 (冬季)	地域の青少年を暖かく見守り、 非行から守る。和楽備神社おかめ市パトロール。	地区青少年育成協議会委員
芝園公 民館	愛のひと声・あいさつ 運動	夏休み期間中の小・中学生への あいさつ運動	地区内青少年

令和3年月	<del>-</del> 度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	通年	新型コロナウイルス感染	実施日	通年
場所	公民館地区内		場所	公民館地区内
参加者	_	拡大防止のため事業中 止。	目標	
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日			実施日	7月・8月
場所		新型コロナウイルス感染	場所	芝富士地区
参加者		_	目標	17名
決算額			予算額	0千円
実施日	12月17日		実施日	12月17日
場所	和楽備神社周辺	青少年の非行防止や健全 育成に一層の推進が図ら	場所	和楽備神社周辺
参加者	13名	れた。	目標	17名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	7月下旬~8月→中 止		実施日	7月下旬~8月
場所	芝園公民館	新型コロナリイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	芝園公民館
参加者	0名		目標	10名
決算額	0千円		予算額	0 千円

担当	事業名	事業内容	対象者
芝園公民館	おかめ市街頭パトロール	和楽備神社おかめ市でのパトロール	小・中学生
新郷公 民館	新郷地区青少年健全育 成研修会 (新郷南公民館と共 催)	家庭や地域が一体となって、青 少年の健全育成に対しての理解 と認識を深め、家庭・地域の教 育力向上を図る	新郷公民館地区青少 年育成協議会委員 他、地区内保護者
新郷南 公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	地域のふれあいを通して、青少 年の健全育成・非行防止を図 る。	地区内青少年
新郷南公民館	青少年健全育成研修会 (新郷公民館育成協議 会と共催)	家庭や地域が一体となって、青 少年の健全育成に対しての理解 と認識を深め、家庭・地域の教 育力向上を図る。	新郷公民館地区青少 年育成協議会委員 他、地区内保護者

令和3年	度実績	効果	令和4年度予定	Ē
実施日	12月17日	:	実施日 12月	17日
場所	和楽備神社	   小中学生の非行防止と健  全育成の推進が図られ	場所和線	4備神社
参加者	9名	た。	目標 10	名
決算額	0 千円		予算額 5千	<del>·</del> 円
実施日	11月中旬		実施日 11月	中旬
場所	新郷公民館	新型コロナウイルス感染	場所新網	3公民館
参加者	_	_	目 標 50名	1
決算額	_		予算額 60千	·円
実施日	4月1日~3月31日		実施日 7月2	21日~8月31日
場所	地区内	明るい地区づくりのより	場所地区	乃
参加者	延べ80名	一層の推進が図られた。	定 員 延べ	₹150名
決算額	0千円		予算額 0千	円
実施日	11月		実施日 11月	
場所	新郷公民館	新型コロデリイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所新組	3公民館
参加者	0名		定 員 50名	1
決算額	0千円		予算額 50千	<del>-</del> 円

担当	事業名	事業内容	対象者
安行公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	登校時のあいさつ 夜間パト ロール	地区内の青少年
安行東公民館	安行・安行東地区青少 年健全育成研修会	子供達の健全育成について、家 庭・学校・地域社会で一緒に考 え、学ぶ為に研修会を開催す る。	地区青少年育成協議 会委員、教員、 P T A
鳩ヶ谷 公民館		青少年育成委員・地区自治会・ 学区PTAを中心に日常生活の 中で地域の青少年に声かけを行 い、非行防止、事故防止を図 る。	青少年
鳩ヶ谷 公民館	おかめ市開催に伴う街 頭補導	毎年12月に行われる鳩ヶ谷氷 川神社のおかめ市にて、青少年 の補導及び事故防止にあたる。	青少年

令和3年月	度実績	効果	令和4年原	度予定
実施日	通年	_	実施日	通年
場所	安行公民館地区全域		場所	安行公民館地区全域
参加者	延べ人数 844名	いにあいさつを交わす習 慣がうまれた。	目標	
決算額	0円		予算額	
実施日	2月6日		実施日	2月下旬
場所	安行東公民館 会議室	新型コロナウイルス感染が大陸よのため事業内	場所	安行東公民館 会議室
参加者	0名		目標	40名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	7月30日,8月6日,8月 20日		実施日	7月29日,8月5日,8月 26日
場所	桜町地区、鳩ヶ谷本 町、坂下町	新型コロナウイルスの感 染拡大防止のためパト	場所	桜町地区、鳩ヶ谷本 町、坂下町
参加者	0名	年加入的正のため/パト	目標	130名
決算額	3千円		予算額	10千円
実施日	12月25日		実施日	未定
場所	鳩ヶ谷氷川神社	川口市青少年保護育成本 部による補導本部設置見 合わせのため中止	場所	鳩ヶ谷氷川神社
参加者	0名		目標	150名
決算額	0千円		予算額	10千円

担当	事業名	事業内容	対象者
中央ふ れあい 館	愛のひと声・あいさつ 運動	地区内を巡回し、地域青少年に 声をかけ、非行防止を図る。特 に7月1日~8月31日の夏休み中を 強調期間として取り組む。	青少年
中央ふ れあい 館	青少年非行防止・防犯 街頭キャンペーン	駅頭での啓発物の配布等により、青少年の非行防止について の市民の意識を高める。	青少年
中央ふ れあい 館	おかめ市街頭補導	少年少女がおかめ市を楽しめる ように、川口神社周辺を声をか けながら巡回する。	青少年
文化財課	学習支援コンテンツ 「おうちで博物館」	学校教育活動における地域の 歴史や文化財の学習支援のため、歴史や文化財に関する資料 やワークシート、動画などを作 成し、ホームページに掲載して 広く発信する。	市内小・中学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定
実施日	通年		実施日 通年
場所	中央地区内	声をかけあい、あいさつ	場所中央地区内
参加者	1,444名	をすることで、青少年を 非行から守れた。	目 標 1,000名
決算額	0千円		予算額 1千円
実施日	7月8日		実施日 7月7日
場所	J R川口駅 (東西ロデッキ)	新型コロナウイルス感染 症拡大の観点から、青少	場 所 J R川口駅 場 所 (東西ロデッキ)
参加者	0名	年対策室職員にて対応の ため、不参加。	目 標 20名
決算額	0千円		予算額 1千円
実施日	12月15日		実施日 12月15日
場所	川口神社周辺	新型コロナワイルス感染	場所川口神社周辺
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	目 標 21名
決算額	0千円		予算額 1千円
実施日	4月~3月		実施日 4月~3月
場所	文化財センターホー ムページ	文化財センターのホームページに複数の学習支援コンテンツを掲載し、歴史や文化財に対する興味・関心を高めることができた。	場 所 文化財センターホー ムページ
参加者			目標
決算額			予算額

担当	事業名	事業内容	対象者
文化財課	学習相談	児童生徒の社会科の学習や文 化財に関する調査・研究につい て電話相談を受け付け、支援や 助言、資料提供等を行う。	市内小・中学生
中央図書館	読書による人づくり推 進事業	図書館司書が選書・購入した図書を、学校が読書指導や読書と、学校が読書指導の方策を図るため、学を図るため、現までで、現までで、現までで、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	①小学校52校、中学校26校 ②小学校52校
予防課	防火ポスターコンクー ル		市内小学校に在校の児童
選举委事	明るい選挙啓発ポス ター・書道・標語作品 の募集	明るい選挙への希望を表した作品により、一般有権者の自覚を促すとともに、児童・生徒にも政治意識を身につけ、選挙について考えることを目的とする。	市内の学校に通う小・中・高校生

令和3年原	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	7月22日~8月31日	「夏休みスタディ・サ	実施日	7月22日~8月31日
場所	郷土資料館	ポート」として歴史や文 化財に関する学習相談を 受け付け、市内の児童生	場所	郷土資料館
参加者	30名	徒の相談に応えること で、歴史や文化財に関す る情報を伝えることがで	目標	
決算額		きた。	予算額	
実施日	適宜	①本が届いた学校から は、教室や図書室など、 児童の身近な場所に配置	実施日	未定
場所	市内小・中学校	することで、朝読書の時間や休み時間など、頻繁に利用する姿が見られた	場所	市内小・中学校
参加者	①小学校52校 中学校23校 ②小学校52校	との報告を受けた。 ②百科事典を使った授業	目標	未定
決算額	0千円	や、児童の調べ学習・自 主学習等で、幅広く活用 された。	予算額	0千円
実施日	7月上旬から12月上旬 (募集〜展示〜表 彰)	37校から1,014作品の応募 があり、火災予防への関	実施日	7月上旬から12月上旬 (募集〜展示〜表 彰)
場所	消防局等	心を高められた。また、 低学年の部・高学年の部 の最優秀賞作品を原画と	場所	消防局等
参加者	小学生	した防火ポスターを作成 し、市内掲示板に掲出す るなどして広く市民に火	目標	1,000作品
決算額	93千円	災予防広報を行うことが できた。	予算額	98千円
実施日	令和3年5月上旬 ~令和4年3月		実施日	令和4年5月上旬 ~令和5年3月
場所	リリア3階ギャラリー(全作 品) 第一本庁舎1階多目的ス ペース(優秀作品)	作品展を行い、応募した 生徒と家族が見に来ても らうことで選挙に関心を	場所	リリア3階ギャラリー(全作 品) 第一本庁舎1階多目的ス ペース(優秀作品)
参加者	1,514名	持ってもらう	目標	1,500名
決算額	351千円		予算額	368千円

担当	事業名	事業内容	対象者
選挙委事	選举器材貸出事業	投票器材等を貸出し、学校で行う生徒会の選挙や公民等の授業で使用し、実際に触れることによって、選挙・政治への関心を高めることを目的とする。	市内の学校に通う中・高校生
選挙章子	バースデーカード送付	新有権者となる18歳の方に対し、有権者としての自覚を持ってもらうために実施している。また、選挙を身近に感じてもらうため投票事務体験の募集も併せて行っている。	令和3年度に 18歳となる者

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	9回	ž	実施日	各学校からの依頼に より実施予定
場所	各学校	実物を使用することで選	場所	各学校
参加者	9校		目標	10校
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	令和3年4月1日 ~令和4年3月31日		実施日	令和4年4月1日 ~令和5年3月31日
場所	対象者に郵送	18歳から有権者であるこ とを自覚してもらう	場所	対象者に郵送
参加者	4,910名		目標	約5,000名
決算額	411千円		予算額	453千円

# ④体制づくり

担当	事業名	事業内容	対象者
青少年対 策室		少年非行の現状、青少年対策の施策、事業計画及び各地区での取り組みについて、青少年育成協議会の会長・事務局長による協議・情報共有のための会議。	各公民館地区青少年 育成協議会会長・事 務局長
青少年対 策室	川口市青少年育成推進 員協議会会議	川口市青少年育成推進員協議会 の活動状況、活動計画及び各公 民館地区における見守り、繋が りについて、協議・情報共有の ための会議。	青少年育成推進員
青少年対策室	川口市青少年問題協議 会会議	青少年対策の施策と事業計画及 び青少年を取り巻く環境につい て、協議・情報共有のための会 議。	川口市青少年問題協 議会委員
協働推進課	川口市青少年ボラン ティア育成委員会	で構成し、青少年ボランティア	市民ボランティア、教育関係者、福祉関係者、知識経験者等

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	5月20日		実施日	5月10日
場所	_	新型コロナウイルス感染	場所	SKIPシティ多目 的ホール
参加者	66名	症拡大防止の観点から書 面開催	定数	54名
決算額	0円		予算額	24千円
実施日	_		実施日	5月30日
場所	_	新型コロナウイルス感染	場所	SKIPシティ多目 的ホール
参加者	_		定数	83名
決算額	0千円		予算額	24千円
実施日	①11月24日 ②3月31日		実施日	①6月30日 ②未定
場所	①生涯学習プラザ ②書面開催	出席者の認識の統一と意	場所	①生涯学習プラザ ②未定
参加者	①13人 ②15人	見交換が図られた。	定数	15名
決算額	154, 090円		予算額	179千円
実施日	4月21日 6月23日 10月20日 2月16日		実施日	4月20日 6月24日 10月7日 2月15日
場所	かわぐち市民パート ナーステーション	2年毎に委員を公募し、 多岐にわたる意見を集約 し、事業の向上を図るこ とができた。	場所	かわぐち市民パート ナーステーション
参加者	24名		目標	25名
決算額	141千円		予算額	50千円

担当	事業名	事業内容	対象者
並木公民館	並木公民館地区青少年育成協議会	少年非行の現状、青少年対策の 施策、事業計画、交付金等につ いて、審議する。	並木公民館地区青少年育成協議会委員
横曽根公民館	横曽根公民館地区青少年育成協議会総会	青少年に関する事業の企画立案 及び執行について協議する。	横曽根公民館地区青少年育成協議会役員
青木公民館	青木公民館地区青少年育成協議会総会	青少年健全育成のための事業・ 予算等についての協議・情報交 換等を行う。	青木公民館地区 青少年育成協議会委 員
上青木公民館	上青木公民館地区青少年育成協議会総会	青少年健全育成のための事業・ 予算等についての協議・情報交 換等を行う。	上青木公民館地区青 少年育成協議会委員

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日 6月20日	;	実施日 6月
場所並木公民館	少年非行の現状、青少年 対策の施策、事業計画、 交付金等について審議	場所並木公民館
参加者 14人	し、青少年の非行防止と 健全育成のより一層の推 進が図られた。	定 員 14人
決算額 0円		予算額 0円
実施日 書面開催		実施日 5月24日
場所	出席者の認識の統一と意	場所横曽根公民館
参加者 19名	見交換が図れた。	目 標 21名
決算額 5千円		予算額 0千円
実施日 書面開催		実施日 5月19日
場所	拡大防止のため書面開催	場所青木公民館
参加者 43名	に変更し、情報共有が図られた。	目 標 40名
決算額 0千円		予算額 20千円
実施日 書面開催		実施日 書面開催
場所	拡大防止のため書面開催 に変更し、情報共有が図	場所
参加者 30名		目標
決算額 7千円		予算額

担当	事業名	事業内容	対象者
前川公民館	青少年育成協議会総会	前年度の事業及び決算の報告。今年度の事業計画及び予算について説明。	前川公民館地区青少年協議会委員
前川南公民館	前川南公民館地区青少年育成協議会総会	青少年育成に関する事業の企 画・立案及び執行についての会 議。	前川南公民館地区青 少年育成協議会委員 及び事務局職員
前川南公民館	愛のひと声・あいさつ 運動	青少年育成に関する事業の企 画・立案及び執行についての会 議。	前川南公民館地区青 少年育成協議会委員 及び事務局職員
南平公民館	南平公民館地区青少年育成協議会総会	年度総会・委員間の情報交換	南平公民館地区 青少年育成協議会委 員及び青少年育成推 進員

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 要予定
実施日	6月4日		実施日	6月3日
場所	前川公民館視聴覚室	協議会の事業の報告及び 事業計画等の認識が共有	場所	前川公民館視聴覚室
参加者	8名	できた。	目標	21名
決算額	0千円		予算額	2千円
実施日	6月18日		実施日	6月17日
場所	会議室	委員及び事務局職員の認識の統一と意見な婚が図	場所	会議室
参加者	6名	識の統一と意見交換が図 られた。	目標	10名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	6月18日		実施日	6月17日
場所	会議室	安貝及い事務同職貝の認	場所	会議室
参加者	6名	識の統一と意見交換が図られた。	目標	10名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	7月6日		実施日	書面決議予定
場所	南平公民館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため書面開催 に変更し、情報共有が図 られた。	場所	
参加者	35名		目標	
決算額	0千円		予算額	

担当	事業名	事業内容	対象者
領家公民館	領家公民館地区青少年育成協議会総会	公民館地区の青少年対策につい ての会議。	領家公民館地区青少 年育成協議会委員
朝日公民館	朝日公民館地区青少年育成協議会会議	朝日公民館地区青少年育成協議 会青少年育成委員による会議	朝日公民館地区青少 年育成委員・幹事
朝日東公民館	青少年育成協議会会議	公民館地区青少年育成委員(19 名)による地区青少年の健全育 成を目的とする会議。	朝日東公民館地区青少年育成委員
朝日東公民館	少年少女スポーツ大会 関連会議	公民館地区青少年育成委員(主 に町会青少年部)によるスポー ツ大会の運営にかかる会議。	朝日東公民館地区青少年育成委員

令和3年月	<b>生実績</b>	効果	令和4年度予定
実施日	6月5日		実施日 6月4日
場所	領家公民館	出席者の認識の統一がお こなえた。また、意見交	場所領家公民館
参加者	31名	換をおこなった。	目 標 31名
決算額	0千円		予算額 0千円
実施日	7月10日		実施日 7月16日
場所	朝日公民館	青少年の健全な育成を図	場所朝日公民館
参加者	19名	る。	目 標 25名
決算額	5千円		予算額 5千円
実施日	6月25日		実施日 6月3日
場所	朝日東公民館	青少年健全育成のための 情報共有が図られた。	場所朝日東公民館
参加者	16名		目標一
決算額	_		予算額
実施日	コロナウィルス感染		実施日 9/16、11/11
場所	拡大防止のため中止	大会の運営方法について 協議する。	場所朝日東公民館
参加者			目標 —
決算額			予算額

担当	事業名	事業内容	対象者
神根西公民館	青少年育成協議会総会	前年度の事業及び決算報告並びに今年度の事業計画及び予算の承認	神根西公民館地区育成協議会委員
神根東公民館	地区青少年育成協議会 総会	事業・決算報告及び事業・予算 (案)の承認等を行う。	神根東公民館地区青少年育成協議会委員
神根東公民館	少年少女スポーツ大会 代表者会議	大会開催に伴う会議を行う。	神根東公民館地区青 少年育成協議会委員 及び町会役員
根岸公民館	地区子ども育成連絡協 議会	定例会議	各町会育成部長代表 者

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定	
実施日	7月13日		実施日	7月10日
場所	書面開催	委員の情報交換及び情報	場所	北スポーツセンター 会議室
参加者	14人	共有が図られた。 	目標	14人
決算額	4, 946円		予算額	0円
実施日	新型コロナの為中止		実施日	5月8日
場所	神根東公民館	新役員により、様々な意	場所	神根東公民館
参加者		見交換がみられる。	定員	20名
決算額			予算額	2千円
実施日	新型コロナの為中止		実施日	5月29日
場所	神根東公民館	大会を滞りなく進行させ	場所	神根東公民館
参加者		るため。	定員	3 0名
決算額			予算額	2千円
実施日	毎月第2水曜日		実施日	毎週第2水曜日
場所	根岸公民館	事業計画、円滑な推進に 繋げることができた。	場所	根岸公民館
参加者	36名		目標	100名
決算額	0千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
根岸公 民館	青少年育成協議会総会	審議事項・令和2年度事業実施報告・令和2年度収支決算報告・令和2年度監査報告・令和3年度事業紀伊画(案)・令和3年度収支予算書(案)・その他について審議	根岸公民館地区青少年育成協議会委員
芝南公民館	芝南公民館地区青少年育成協議会総会	芝南公民館地区青少年育成委員 相互の情報共有のための会議。	芝南公民館地区青少 年育成委員
芝西公民館	少年少女スポーツ大会 会議	少年少女スポーツ大会に関する 準備会。	町会長・町会育成部 長等
芝西公 民館	芝西公民館地区青少年育成協議会総会	芝西公民館地区の青少年対策に ついての会議。	芝西公民館地区青少 年育成協議会委員

令和3年月	度実績	効果	令和4年度予定	
実施日	7月11日		実施日	7月未定
場所	根岸公民館	各議題が審議・承認され	場所	根岸公民館
参加者	18名	た。	目標	18名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	書面開催		実施日	5月28日
場所		拡大防止のため書面開催	場所	芝南公民館
参加者	23名	に変更し、情報共有が図られた。	目標	23名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	6月		実施日	中止
場所	芝西公民館会議室	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	
参加者	0名	上。	目標	
決算額	0 千円		予算額	
実施日	7月21日		実施日	8月3日
場所	芝西公民館会議室	実施に関する年度総括・計画審議を行い関係者の	場所	芝西公民館会議室
参加者	9名		目標	26名
決算額	0 千円		予算額	0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
芝北公民館	芝北公民館地区青少年育成協議会総会	公民館地区の青少年対策に関す る会議(書面決議)	芝北公民館地区青少 年育成協議会委員
芝富士公民館	芝富士公民館地区青少 年育成協議会総会	地域における青少年の健全育成 のため。	芝富士公民館地区青少年育成協議会委員
芝園公民館	青少年育成協議会会議	青少年育成協議会を開催	芝園公民館地区青少 年育成委員及び青少 年推進員
新郷公 民館	新郷公民館地区青少年 育成協議会総会	地区内の青少年健全育成事業の 決定機関	新郷公民館地区青少 年育成協議会委員及 び青少年育成推進員

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	6月17日		実施日	6月16日
場所	_	各委員の認識が図られ	場所	公民館会議室
参加者	1 3名	た。	目標	1 3名
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	7月7日		実施日	7月7日
場所	芝富士公民館	委員の認識の統一が図ら	場所	芝富士公民館
参加者	14名	れ、意見交換が行われ た。 	目標	17名
決算額	2千円		予算額	2千円
実施日	7月10日		実施日	7月3日
場所	芝園公民館 日本間	前年度の事業報告及び事業計画の説明、並びに意	場所	芝園公民館 会議室
参加者	6名	見交換・質疑応答をする ことにより、委員の認識 共有が図られた。	目標	1 0名
決算額	0千円		予算額	5千円
実施日	書面開催		実施日	5月27日
場所	新郷公民館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため書面開催 に変更し、情報共有が図 られた。	場所	新郷公民館
参加者	16名		目標	20名
決算額	7千円		予算額	15千円

担当	事業名	事業内容	対象者
新郷南公民館	新郷南公民館地区青少 年育成協議会総会	年度総会と委員間の情報共有	新郷南公民館地区青 少年育成委員
安行公民館	安行公民館地区青少年育成協議会総会	青少年健全育成のための事業・ 予算等についての協議・情報交 換等を行う。	安行公民館地区青少年育成協議会委員
安行東公民館	安行東公民館地区青少年育成協議会総会	前年度の事業及び決算の報告。 今年度の事業計画及び予算の承 認	安行東公民館地区青少年育成協議会委員
鳩ヶ谷 公民館	青少年育成協議会役員 会	前年度事業を振り返り、今年度 の事業計画等について意見交換 をする。	鳩ヶ谷公民館地区青 少年育成協議会委員 及び役員

令和3年度実績	効果	令和4年度予定
実施日 書面開催		実施日 書面開催
場所	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため書面開催	場所
参加者 23名	に変更し、情報共有が図 られた。	定 員 23名
決算額 5千円		予算額 60千円
実施日 中止		実施日 7月8日
場所	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所安行公民館
参加者	止。	目標23名
決算額		予算額 5千円
実施日		実施日 書面開催
場所書面会議	  書面会議にて実施。  青少年に関する事業の企  画立案及び執行について	場所
参加者	各委員の認識が図られ   た。	目標
決算額 0名		予算額
実施日 4月2日		実施日 4月1日
場の所に場か谷武道場	前年度事業及び次年度事 業の企画等について意見	場所場が谷武道場
参加者 6名	交換をすることができ   た。 	目 標 6名
決算額 0千円		予算額 0千円

担当	事業名	事業内容	対象者
鳩ヶ谷 公民館	青少年育成協議会総会	前年度事業及び決算報告及び今年度の事業計画及び予算についての承認。	鳩ヶ谷公民館地区青 少年育成協議会委員
南鳩ヶ 谷公民 館	青少年育成協議会総会	前年度の事業及び決算の報告。 今年度の事業計画及び予算の承 認	南鳩ヶ谷公民館地区 青少年育成協議会委 員
中央ふ れあい 館	第1回中央地区青少年育成協議会	総会	中央地区青少年育成 協議会育成委員及び 南中学校 P T A
中央ふ れあい 館	第2回中央地区青少年育成協議会	「青少年問題について」の講演 と会議	中央地区青少年育成協議会育成委員

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	書面開催(新型コロナウイ ルス感染症の拡大防止のた め)		実施日	未定(書面開催予 定)
場所		新型コロナウイルスの感 染拡大防止のため書面表	場所	
参加者	38名	決	目標	38名
決算額	6千円		予算額	5千円
実施日	書面決議		実施日	書面決議
場所	_	地域における青少年健全育成事業について調査研究が行われ、地域の更な	場所	
参加者	29名	究が行われ、地域の更な る育成事業の推進計画が 図られた。	目標	33名
決算額	0円		予算額	0円
実施日	書面開催		実施日	6月22日
場所		新型コロナウイルス感染 拡大防止のため書面開催	場所	中央ふれあい館 講座室1・2号
参加者	27名	に変更し、情報共有が図 られた。	目標	30名
決算額	0千円		予算額	1千円
実施日	11月24日		実施日	11月下旬
場所	中央ふれあい館 講座室1・2号	川口神社おかめ市街頭補 導についての確認と青少 年育成功労者賞等の推薦 についての確認が行われ た。	場所	中央ふれあい館 講座室1・2号
参加者	23名		目標	25名
決算額	3千円		予算額	3千円

## ⑤その他

担当	事業名	事業内容	対象者
青少年対 策室	いじめ防止推進事業	「川口市いじめを防止するためのまちづくり推進条例」に基づき、地域社会をあげていじめの防止に取り組むことを目的とした事業。 いじめ問題の解決に向け、いじめから子どもを守る委員会による面接相談等を実施。	市内在住・在学の小中高校生
青少年対 策室	青少年の健全育成に関 する作文コンクール	小・中学生が日常生活の中で青 少年の健全育成について考えて いることをテーマに作文を募集 し、優秀作品の表彰を行う。	市内小学4年生~中学生
協働推進課	子どもと保護者のため	日本の高校入試制度や学校生 活・学費などの進学に関する基 本的な情報提供を行う。	日本語を母語としない子どもと保護者
生涯学習課	川口市はたちの集い	成人としての自覚と責任や、自 主自立の心を高めるとともに、 友人との再会で20歳となったこ とをお互い祝い励ます。	平成13年4月2日〜平 成14年4月1日までに 出生した川口市内在 住者

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	毎月第1~3週木曜日	面接相談等により、事態	実施日	毎月第1~3週木曜日
場所	川口市役所会議室	が整理され、教育委員会 と連携して解決に向かっ た。	場所	川口市役所会議室
相談	11ケース	また、教育委員会と連携した啓発・研修の実施により教員等の現場対応の	目標数	目標設定に適さない
決算額	2, 181千円	スキル向上が図られた。	予算額	2,477千円
実施日	3月12日		実施日	3月4日
場所	川口総合文化セン ター リリア 音楽 ホール	青少年が社会の中での自 分の存在や関わりについ て考えるきっかけになる	場所	川口総合文化セン ター リリア 音楽 ホール
応募	小学生1,050名 中学生367名	とともに、市民の方々の 青少年に対する理解が深まった。	目標数	2,000名
決算額	112千円		予算額	947千円
実施日	9月26日		実施日	9月25日
場所	かわぐち市民パート ナーステーション	アンケートでは85%以上 の方が満足しているとい う結果が得られたこと で、外国とは異なる日本	場所	かわぐち市民パート ナーステーション
参加者	46名	の高校進学制度について より一層の周知・理解が 図られた。	定員	約40名
決算額	18千円		予算額	28千円
実施日	1月10日		実施日	1月9日
場所	川口総合文化セン ター・リリア及び川 口西公園	成人としての目覚と目王	場所	未定
参加者	3, 160名	性を促すきっかけとなっ た。	目標	3,500名
決算額	10,942千円		予算額	11,680千円

担当	事業名	事業内容	対象者
戸塚公 民館	戸塚ふれあいコンサー ト	各種楽器演奏による生の音楽を 鑑賞することにより、児童の健 全育成を図ると共に情操を伸ば す。	一般成人及び青少年
戸塚公 民館		戸塚地区内の少年少女が、親しみ易いソフトドッヂ大会への参加を通して、楽しみながら仲間づくりを広げることで、児童の健全育成を図る。	小学生
文進アギリ	青少年ピアノコンクール	市内に在住又は在学する青少年 (小学生から高校生)を対象と した自由曲形式のピアノコン クール	小学校1年生から高 校3年生
文化 進 アギリ リ	アーティスト・イン・スクール	市立小・中学校にアーティスト を派遣して授業を行う。アトリ アでは発表展として授業の成果 物である児童・生徒の作品を展 示する。	小・中学生

令和3年月	度実績	効果	令和4年度	<b></b> 臣予定
実施日	中止	2	実施日	年2回(10・3月)
場所	戸塚公民館ホール	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	戸塚公民館ホール
参加者	0名	此。	目標	300名
決算額	0千円		予算額	100千円
実施日	11月7日		実施日	7月17日
場所	戸塚第2グランド(戸 塚榎戸公園)	新型コロナウイルス感染	場所	戸塚第2グランド(戸 塚榎戸公園)
参加者	0名	_	目標	1,000名
決算額	0千円		予算額	220千円
実施日	予選:7月26日(月)~28 日(水) 本選:8月6日(金)		実施日	予選:7月25日(月)~27 日(水) 本選:8月9日(火)
場所	リリア音楽ホール	  ピアノを学ぶ青少年の研  鑽意欲を高め、豊かな感  性を育み、幅広い音楽文	場所	リリア音楽ホール
参加者	237名	化の普及と振興に寄与した。	目標	250名
決算額	3,180千円		予算額	3, 180千円
実施日	10月30日 (土) ~12 月5日 (日)	現在活躍中のアーティスト	実施日	事業廃止
場所	小学校及びアート ギャラリー	が講師となることで児童達は学校の授業とは異なるよりできた。またの授業とができた。またらの作品をアートギャラリーにおいて多くいう経験をすることができた。	場所	
参加者	1,803名		目標	
決算額	4,111千円		予算額	

担当	事業名	事業内容	対象者
文化を選アギリー		市立小・中・高校の硬筆作品展 として、各校の優秀作品ならび に県展覧会出展作・入選作を展 示する。	小・中・高校生
文進アギリ	川口市特別支援学級合 同作品展	市内特別支援学級の児童生徒の作品(絵画や手芸など)を展示する。	小・中学生
文化を選アギリー	中学生のART CL UB展	市立中学校の美術部を中心とした文化部の生徒による、活動の成果発表として作品を展示する。	中学生
文進アギリー	川口市小・中・高校書 きぞめ展覧会	市立小・中・高校の書きぞめ作 品展として、各校の優秀作品な らびに県展覧会出展作・入選作 を展示する。	小・中・高校生

令和3年月	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	6月30日 (水) ~7月4 日 (日)		実施日	7月6日 (水) ~7月10 日 (日)
場所	アートギャラリー	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	アートギャラリー
参加者	0名	此。	目標	6,000名
決算額	0千円		予算額	92千円
実施日	12月8日 (水) ~12月 12日 (日)		実施日	12月7日 (水) ~12月 11日 (日)
場所	アートギャラリー	新型コロナウイルス感染	場所	アートギャラリー
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	目標	1,000名
決算額	0千円		予算額	88千円
実施日	1月29日 (土) ~2月6 日 (日)		実施日	1月28日 (土) ~2月5 日 (日)
場所	アートギャラリー	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中	場所	アートギャラリー
参加者	0名	此。	目標	1,000名
決算額	0千円		予算額	231千円
実施日	2月9日 (水) ~2月13 日 (日)		実施日	2月8日 (水) ~2月12 日 (日)
場所	アートギャラリー	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため事業中 止。	場所	アートギャラリー
参加者	0名		目標	4,000名
決算額	0千円		予算額	184千円

担当	事業名	事業内容	対象者
文化を発えています。	川口の図工美術まなび 展	埼玉県の作品展等で受賞した特 選作品、ポスターコンクールな どの優秀作品、また授業の実践 作品などを展示する。	中学生
中央図書館	おはなし会協力員研修 会	おはなし会協力員としての知識 やストーリーテリングの技術を 深めてもらう。	中央図書館で活動するおはなし会ボランティア協力員
中央図書館	わらべうた研修会	乳幼児向けおはなし会協力員と して幅広い活動を目指して、よ りたくさんのわらべうたを学 び、子どもへの伝え方を習得し てもらう。	市内図書館で活動するわらべうたとえほんの会ボランティア協力員
鳩ヶ谷 図書館	おはなし会協力員研修 会	おはなし会協力員としての知識 やストーリーテリングの技術を 深めてもらう。	鳩ヶ谷図書館で活動 するおはなし会ボラ ンティア協力員

令和3年	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	2月19日 (土) ~2月 27日 (日)	新型コロナウイルス感染	実施日	2月18日 (土) ~2月 26日 (日)
場所	アートギャラリー		場所	アートギャラリー
参加者	0名	拡大防止のため事業中 止。	目標	2,000名
決算額	0千円		予算額	231千円
実施日	1月31日、2月14日	図書館で活躍しているお	実施日	未定
場所	中央図書館	はなし会協力員の方々に、専門的な実習指導を通して、技術を磨いても	場所	中央図書館
参加者	26名	らうことができた。普段 活動するうえでの問題点 や、ストーリーテリング をおこなううえでの疑問 点の解消にも役立った。	目標	なし
決算額	70千円		決算額	70千円
実施日	2月3日、24日		実施日	未定
場所	中央図書館	わらべうたについて実践 的に学びながら、乳幼児 サービス全般に関して や、乳幼児の発達につい	場所	中央図書館
参加者	12名	で、乳切児の発達について等、図書館のわらべう た協力員としての知識を 深めることができた。	目標	なし
決算額	50千円		予算額	50千円
実施日	2月4日、18日	図書館で活躍しているお	実施日	未定
場所	鳩ヶ谷図書館	はなし会協力員の方々	場所	鳩ヶ谷図書館
参加者	1 5名		目標	なし
決算額	70千円	も役立った。	予算額	75千円

担当	事業名	事業内容	対象者
指導課	生徒指導関係諸調査	市内児童生徒の欠席状況、原因 と思われる事柄、いじめの認 知・解消、非行問題行動状況 等、生徒指導に関する調査の実 施を通して、市内児童生徒の状 況を的確に把握し、指導行政の 推進の資料とする。	・対 象 市内全 小・中学校、川口市 立高等学校
指導課	生徒指導担当学校訪問	市内小・中学校に生徒指導担当者が訪問し児童生徒の状況並びに、指導経過について実態把握を行い、さらに関係諸機関との連携強化について指導・助言を行う。	市内小・中学校(小・ 中学校ともに全校1 回)
指導課	教育相談員活用事業	川口市独自にすこやか相談員・ サポート相談員を全中学校に配 置し、埼玉県教育委員会より配 置されたスクールカウンセラー とともに、中学校区の児童生徒 の相談にあたり、さらに家庭、 地域社会、関係諸機関との連携 を図る。	市内小・中学生
指導課	教育相談員活用事業	教育研究所にスクールソーシャル ワーカーを5人配置し、学校長の 依頼により学校に派遣する。 業務内容 (1)ケースのコーディネートをする こと (2)児童生徒・保護者の抱えている 様々な問題への積極的な働きかけ をすること (3)家庭に介入が必要なケースの家 庭訪問や関係機関等との連携	市内小・中学生 (児童生徒・保護 者)

令和3年	度実績	効果	令和4年月	<b></b> 度予定
実施日	毎月1回		実施日	毎月1回
場所	市内全小・中学校、 川口市立高等学校	市いじめ調査の内容の見 直しを行った。いじめの 態様や、認知・解消など	場所	市内全小・中、川口 市立高等学校
参加者	_	について、それぞれの事 案を把握することができ た。	目標	_
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	6月~2月		実施日	6月~2月
場所	市内小・中学校(全 校1回。)	学校全体や児童生徒の様子を把握することができた。また、個々の事案について学校と情報共有す	場所	市内小・中学校(全 校1回。)
参加者		ることができ、今後の対応などについて指導・助言を行った。	目標	
決算額	0千円	1 2 1 3 7 6 0	予算額	0千円
実施日	4月~3月	教育相談支援員が、児 ・生徒とのふれあいを	実施日	4月~3月
場所	市内小・中学校	通して、思いやりの心や 豊かな人間性を育成する ための相談・援助を行っ	場所	市内小・中学生
参加者	_	た。また、地域のいじめ・不登校などの問題の 状況把握、学校・家庭・	目標	_
決算額	46,954千円	地域社会との連携などを行った。	予算額	50,669千円
実施日	4月~3月	市立学校に在籍する児	実施日	4月~3月
場所	市内小・中学校	童、生徒、保護者等に対	場所	市内小・中学校
参加者	_		目標	_
決算額	6,144千円	た。	予算額	6, 144千円

担当	事業名	事業内容	対象者
指導課	川口市生徒指導委員会 業務	市内小・中学校、川口市立高等学校で組織し年間を通じて下記の事業を実施し、児童生徒の非行防止や健全育成にむけ活動している。*中・高連絡協議会生徒指導上の情報交換等年1回*3市合同連絡協議会…3市(川口・一連絡協議会生徒指導年1回*小・中連絡協議会生徒指導上の情報交換等年1回*市少年健全育成地域の集い…教育関連の講演会年1回	市内全小・中学生、 県立・川口市立高校 生
指導課	防犯ブザー支給事業	児童の登下校中や放課後の安全 確保のために防犯ブザーを支給 する。 (防犯ブザーは埼玉県ト ラック協会より寄贈)	市内公立小学校新 1 年生全員に対して配 布する予定。
指導課	川口市非行防止対策協 議会業務	市立小・中学校長及び関係諸団体、警察署の代表者で組織し、少年非行防止・薬物乱用防止等を目的に協議会を開催し情報交換及び、対応策の検討を行う。	市内小・中学校代表
指導課	川口市いじめ問題対策 協議会業務	市立学校代表者及び関係諸団体 代表者、学識経験者で組織し、 いじめ問題の根絶をめざす。	市内小・中学校代表

令和3年周	度実績	効果	令和4年月	度予定
実施日	4月~3月	警察からの情報提供や 小・中・高等学校との協	実施日	4月~3月
場所	市内全小・中学校、 川口市立高等学校		場所	市内全小・中学校、 川口市立高等学校
参加者	_	議、情報交換を行うことにより、生徒指導指導の 積極的な推進に努めた。	目標	_
決算額	0千円		予算額	79千円
実施日	4月		実施日	4月
場所	市内公立小学校	市内公立小学校新1年生全 員に対して配布し、各学 校では緊急時に使用でき るように指導を行なっ た。	場所	市内公立小学校
参加者	小学校新1年生		目標	小学校新1年生
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	7月、11月、2月 年間3回		実施日	7月、11月 年間2回
場所	市内小・中学校代表	不登校や非行傾向がある 児童生徒の現状や支援の	場所	市内小・中学校代表
参加者	_	仕方などについて研修や  情報交換を行った。 	目標	_
決算額	18千円		予算額	60千円
実施日	7月(2)、12月、2 月 年間4回		実施日	7月(2)、12月、2 月 年間4回
場所	市内小・中学校代表	窓口の案内について、各 学校の児童生徒や保護者	場所	市内小・中学校代表
参加者	_		目標	_
決算額	40千円		予算額	80千円

担当	事業名	事業内容	対象者
指導課	生徒指導研修会業務	市内児童生徒の健全育成を目的に、指導にあたる教職員の資質の向上、児童生徒理解の向上を目指して、協議・講演等を実施する。	市立小・中・高等学校教員
指導課	教育相談関連業務	市内児童生徒・保護者・市民の相談、情報の提供、不登校児の学校復帰支援事業等を行う。	市内児童生徒、保護者、市民
指導課	川口市補導会業務	市内小・中・高等学校で組織し年 間ととでで記される。 とともに、警察との連絡を全育成に、警察との連絡を全育成の非行の。 との非行の非に活動を行う。 ・補導幹等年3回(6月、11 月、2月) ・長期休業中の街頭補導 (駅前・大型商業施設周辺等) ・大型商業施設周辺等) ・大型商業施設周辺等) ・大型の市補導・・大型の補導等 ・オリーのでの補導等 ・オリーのでの補導等 ・オリーのでの補導等 ・オリーのでの補導等 ・オリーのでの ・本・オリーの ・本・オリーの ・本・オリーの ・本・オリーの ・大型の ・大型の ・大型の ・大型の ・大型の ・大型の ・大型の ・大型	市内全小·中学生、 川口市立高校生

令和3年度実績		効果	令和4年月	度予定
実施日	4月~3月		実施日	4月~3月
場所	小・中学校…年間3回 高等学校…年間1回	いじめ対応教員研修会な ど各種研修会や教育講演 会を実施し、児童生徒を	場所	小・中学校…年間3回 高等学校…年間1回
参加者	_	図るとともに教職員の指導力の向上に努めた。	目標	_
決算額	40千円		予算額	40千円
実施日	4月~3月		実施日	4月~3月
場所	_	 不登校児童生徒、小・中   学生の性格・行動の問題   解消及び、その保護者、	場所	_
参加者	_	市民への相談・支援に寄与することができた。	目標	_
決算額	0千円		予算額	0千円
実施日	4月~3月		実施日	4月~3月
場所	市内全小・中、川口 市 立高等学校	小・中・高等学校での情報の共有が図れた。また、警察署と連携しながら補導活動を行った。駅前やショッピングセン	場所	市内全小・中・川口 市立高等学校
参加者	_	ターを中心にタスキを着用しながら、「見せる補導活動」を展開することができた。	目標	_
決算額	0千円		予算額	0千円

#### 4 川口市青少年団体連絡協議会加盟団体一覧

市内の青少年団体 [約300単位団体 約17,000人] で川口市青少年団体連絡協議会を結成し、 団体相互の連携と活動の活性化につとめています。 (令和4年4月1日現在)

	加 盟 団 体 名	代表者名	会 員 数	連絡	先
1	川口市子ども会連絡協議会	会 長	11,000人	鈴木 清	<b>i</b> <b>1</b> 090–8807–7870
	日本ボーイスカウト埼玉県連盟	宮崎 清人 支部長	(139団体) 360人	池田 正義	<u>!</u>
2					¦
	みなみ地区川口支部	舟橋 友喜	(5団体)	※問い合わせは市役所へ	<u> </u> 
3	川口市少年少女合唱団	代 表 樋口 典子	20人	樋口 典子	090-4176-2055
4	川口リトルリーグ	会長	85人	立花 清明	080-1273-6952
		奥ノ木 信夫			<u> </u>
5	川口市剣道連盟	会 長	280人	遠山 良太郎	090-7722-6179
	少年少女クラブ	齋藤 俊博	(19団体)		!
6	  川口市少年サッカー連盟	会 長	800人	武内 秀美	048-251-8719
	711.11.2   7 7 7 7 <del>2</del> m.	武内 秀美	(18団体)		<u> </u>
7	川口市少年軟式野球連盟	会 長	1,150人	富田 政弘	048-261-2119
· ·	川口川少平駅八野駅建置	増田 守男	(26団体)	1	040-201-2119
8	川口市民吹奏楽団	団 長	8人	伊草 泰則	070-5083-8139
		会長	700人	<b>乾</b> 正信	<u> </u> 
9	川口市ミニバスケットボール連盟	伊藤 昌治	(27団体)	※問い合わせは市役所へ	!
			(21四件)	次向いらからは川及別い	:
10	ガールスカウト埼玉県第50団	団委員長	32人	山野 安英	048-265-5895
		最上 良子			<u> </u>
11	青木バトンクラブ	会長太田早希子	27人	太田 早希子	080-5455-0220
		会 長	280人		İ
12	川口初午太鼓連絡協議会	佐藤 勇	(13団体)	和泉 一男	048-223-8584
10	川口土本本学生用小星をごう	会 長	1,300人		040 400 0170
13	川口市空手道連盟少年クラブ	豊田淳夫	(48団体)	早川 敏夫	048-423-0178
14	川口子どもクラブ育成会	会 長 川田 茂雄	56人	川田 茂雄	  080-1106-3023
1.5		代表	2044		048-229-0073
15	川口ラグビースクール	武内豊	204人	武内豊	090-4751-8145

会 員 資 格	活	動	目	標		主	な	事	業
小学生以上	子ども会活動の育 る。	育成と、地域	子ども会の	福祉増進を図		小学生図画 世紀郷土か			
小学校1年生から入団可能・ 生涯活動可能	青少年が、自らの 的可能性を十分に する。				福台	青少年健全 動への理解		健康増進	<b>上、奉仕活</b>
市内在住の小・中学生	合唱力の向上及でより良い音楽経駅 もに、地域の音楽	食を積ませ、	豊かな心の		노と ,	川口市合唱 川口市親と い館文化祭	子の音		
年中~中学1年夏期まで	野球を通じて少年 気・尊敬精神を育		の健全なる	体力と友情・	• 勇	各種大会へ	参加、	サマーキ	・ヤンプ
小学生	剣道を通して心身 剣士を育てる。	₹を強くし、	礼儀を学び	立派な少年少		少年少女剣 査会	道スポ	ーツ大会	:、級位審
小学生	サッカーを通して	て少年少女の	健全育成を	図る。		サッカー練 教育長杯大		合、市長	杯大会、
小学生	選手間の親睦を怒 図り、青少年の優			球競技の習得		市内大会、 会、上部大		ーグ戦、	近隣市大
高校生以上の楽器経験者	吹奏楽の通して原 る市民バンド。	広く音楽文化	広める。よ	り音楽を楽し		定期演奏会 卜、市内各			
小学生	ミニバスケットな る。会員の体位向				<i>b</i>	連盟主催の	各種大	会	
小学校就学年前から高校生年 代の少女会員他、成人会員	「自己開発」「 <i>J</i> して、少女たちか 性として成長する	い、自ら考え	.、判断し、	行動ができる	5女	自然体験、 化祭参加、 援募金活動	介護ホ	ーム訪問	引、復興支
市内及び周辺に居住する年長 以上	体力向上を目指して、異学年との多識・責任感を持ちる。	で流・親睦を	深め、上級	生としての意	き .	市主催イベ レード出演		の出場、	野球パ
5歳以上で太鼓の会または団 体に属している者	川口の郷土芸能で 習得しながら健全 する。				計 協行	初午太鼓コ 他	ンクー	ル、たた	こら祭り
連盟加盟団体の会員	空手道を通し、青 育成を図る。	 青少年の体力	向上と礼節	を重んじた傾		市民選手権 大会、強化		市民体育	<b>於空手道</b>
小学生	子ども達の健全育 導を行い、事業の			、各種行事の		各部活動( トン部、)、			
未就学児、小学生、中学生	子ども達がラグ b を学び、健康で明 る。				とす	基礎練習、 流試合、レ ポーツ少年	クリエ	ーション	

### 5 各種法令による子供・若者の年齢区分

法律の名称	呼称		年齢区分
少年法	少	年	20歳未満の者 (ただし、18・19歳のものは特例あり)
刑法	刑事	責任年齢	   満14歳 
	児	童	満18歳未満の者
児 童 福 祉 法		乳児	1歳未満の者
九里佃位公		幼児	1歳から小学校就学の始期に達するまでの者
		少年	小学校就学の始期から満18歳に達するまでの者
<b>公长</b>	学齢児童学齢生徒		満6歳に達した日の翌日以後における最初の学年 の初めから、満12歳に達した日の属する学年の 終わりまでの者
学校教育法			小学校又は特別支援学校の小学部の課程を終了し た日の翌日後における最初の学年の初めから、満 15歳に達した日の属する学年の終わりまでの者
	未	成 年	18歳未満の者
民法	婚 姻 適 齢		男女ともに満18歳 ただし、令和4年4月1日の改正以前に満16歳となっていた、 女子については引継ぎ旧法の規定による。
	年	少者	18歳未満の者
労働基準法	児	童	満15歳に達した日以後の最初の3月31日が終 了するまでの者
埼玉県青少年 健全育成条例	青	少年	18歳未満の者 (婚姻により成年に達したものと みなされる者を除く)

#### 6 少年非行の現状

#### 非行少年補導(検挙)状況

令和3年1月~令和3年12月 下段()内は前年数値 ※人数については令和4年3月現在の暫定値

		補導(	<b>倹挙)数</b>	(人)	構	成比 (%	5)			
			Ш П	武 南	計	Ш П	武南	計	摘	要
			警察署	警察署	ПΙ	警察署	警察署	PI		
	犯	刑法犯	45	17	62	5.8	4.5	5.3		
		// 1A 0L	(44)	(33)	(77)	(7.1)	(6.3)	(6.7)		
	罪	特別法犯	11	2	13	1.4	0.5	1.1		
非	少	147/11/200	(9)	(3)	(12)	1.4	(0.6)	(1.0)		
	<b></b>	計	56	19	75	7.2	5.0	6.5		
	年	PΙ	(53)	(36)	(89)	(8.5)	(6.9)	(7.8)		
行	触	刑法犯	11	6	17	1.4	1.6	1.5		
		川 伝 犯	(12)	(3)	(15)	(1.9)	(0.6)	(1.3)		
	法	特別法犯	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
少	少	147/11/200	(1)	(0)	(1)	(0.2)	(0.0)	(0.1)		
	<b></b>	計	11	6	17	1.4	1.6	1.5		
	年	рΙ	(13)	(3)	(16)	(2.1)	(0.6)	(1.4)		
年	<b>₹</b>	犯 少 年	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
		元 少 干	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
	小	<del>  </del>	67	25	92	8.6	6.5	7.9		
	1/1,	ПΙ	(66)	(39)	(105)	(10.6)	(7.5)	(9.2)		
不	不良行為少年		712	357	1069	91.4	93.5	92.1		
	· 1X.11	ツン十	(557)	(482)	(1039)	(89.4)	(92.5)	(90.8)		
合		計	779	382	1161	100	100	100		
	Í	μΙ	(623)	(521)	(1144)	(100)	(100)	(100)		

資料提供:川口警察署·武南警察署

非行少年……犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年

犯罪少年……罪を犯した14歳以上20歳未満の少年

- 〇刑法犯少年……刑法の各本条に定められている行為(交通関係を除く。)をした少年
- 〇特別法犯少年……刑法及び道路交通法以外の法令に違反する行為をした少年

触法少年……14歳未満で刑罰法令に触れる行為をした少年

ぐ犯少年……性格、環境に照らして将来罪を犯し、または、刑罰法令に触れる行為をする

おそれのある少年

不良行為少年……非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、その他自己または他人の徳性 を害する行為をしている少年

※民法および少年法の改正により令和4年4月から18・19歳は特定少年となります。

#### 罪種別非行状況

1 犯罪少年(刑法に規定する罪を犯した14歳以上20歳未満の少年)

単位:人

令和3年1月~令和3年12月 下段()内は前年数値 ※人数については令和4年3月現在の暫定値

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計	摘	要
川口警察署管内 武南警察署	1	13	18	6	0	7	45		
	(0)	(12)	(18)	(1)	(0)	(13)	(44)		
武南警察署	1	7	5	2	0	2	17		
管内	(1)	(8)	(6)	(2)	(2)	(14)	(33)		
合 計	2	20	23	8	0	9	62		
	(1)	(20)	(24)	(3)	(2)	(27)	(77)		

2 触法少年 (刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年)

単位:人

令和3年1月~令和3年12月 下段()内は前年数値 ※人数については令和4年3月現在の暫定値

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	<b>₩</b>	摘	要
川口警察署管 内	1	0	3	0	0	7	11		
	(2)	(5)	(8)	(0)	(0)	(3)	(18)		
武南警察署	0	5	1	0	0	0	6		
管内	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(1)	(3)		
合 計	1	5	4	0	0	7	17		
П н	(2)	(5)	(10)	(0)	(0)	(4)	(21)		

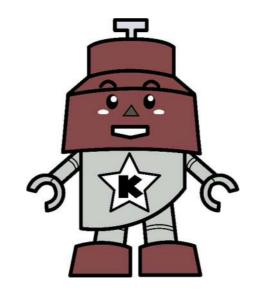
資料提供:川口警察署·武南警察署

#### 不 良 行 為 別 状 況

令和3年1月~令和3年12月 下段()内は前年数値 ※人数については令和4年3月現在の暫定値

	補導(村	<b>倹挙)数</b>	(人)	構	成 比	(%)		
行為種別	川 警察署	武 南 警察署	計	川 警察署	武 警察署	計	摘	要
	20	7	27	2.7	2.0	2.5		
<u> </u>	(13)	(3)	(16)	(2.3)	(0.6)	(1.5)		
<b>製工 クロス・                                   </b>	55	45	100	7.5	12.6	9.2		
人 性	(28)	(34)	(62)	(5.0)	(7.1)	(6.0)		
薬物乱用	1	4	5	0.1	1.1	0.5		
NC 1/4 HI /14	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
刃物等所持携带	22	0	22	3.0	0.0	2.0		
20 NO 13 12 13 3 3 113	(0)	(1)	(1)	(0.0)	(0.2)	(0.1)		
粗暴行為	84	34	118	11.5	9.5	10.8		
	(51)	(28)	(79)	(9.2)	(5.8)	(7.6)		
金品不正要求	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
深夜はいかい	372	210	582	50.8	58.8	53.4		
	(342)	(385)	(727)	(61.4)	(79.9)	(70.0)		
家出	38	11	49	5.2	3.1	4.5		
	(36)	(8)	(44)	(6.5)	(1.7)	(4.2)		
無断外泊	6	8	14	0.8	2.2	1.3		
7W 191 71 1H	(5)	(6)	(11)	(0.9)	(1.2)	(1.1)		
不健全性的行為	10	0	10	1.4	0.0	0.9		
1 16 17 17 19 19 19	(6)	(0)	(6)	(1.1)	(0.0)	(0.6)		
性的いたずら	19	0	19	2.6	0.0	1.7		
	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
不良交友	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
怠    学	13	15	28	1.8	4.2	2.6		
	(4)	(3)	(7)	(0.7)	(0.6)	(0.7)		
不健全娯楽	81	18	99	11.1	5.0	9.1		
	(69)	(0)	(69)	(12.4)	(0.0)	(6.6)		
金品持出し	11	4	15	1.5	1.1	1.4		
亚品加加	(3)	(12)	(15)	(0.5)	(2.5)	(1.4)		
┃ ┃ 暴 走 行 為	0	1	1	0.0	0.3	0.1		
≫ N 11 M	(0)	(2)	(2)	(0.0)	(0.4)	(0.2)		
その他	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
合 計	732	357	1089	100.0	100.0	100.0		
н н	(557)	(482)	(1039)	(100.0)	(100.0)	(100.0)		

資料提供:川口警察署·武南警察署



川口市マスコット「きゅぽらん」

発行 川口市子ども部青少年対策室 川口市青木2-1-1

電話 048-258-1115